臺灣日日新報
本日夕刊共十六頁
編輯兼發行人 佐々木 登
發行所 臺北市榮町四丁目廿番地 臺灣日日新報社

社説

事變下の海軍記念日 軍國の眞姿は愈よ茲に顯現

一

この非常の年に、第三十三回海軍記念日を迎ふることは、帝國海軍としては勿論のこと、一般國民としても眞に感慨無量なるものがあり、日本始まつて以來、振古未曾有の國威發揚の眼目にして、國民的記憶を茲に新にする事の必要を痛感するものである。殊に本日の記念日が、徐州大會戰における大捷の直後であり、"軍國日本"の眞姿につき、國民として愈々ますます深き感銘を禁じ得ない。

二

今次の事變に際し、帝國海軍としては別に相手とすべき大海軍は存在しなかつたが、第二次上海事變が支那事變と結び付いて起つて以來、支那方面艦隊を中心に非常なる苦心と努力とを重ね、陸軍と協力して以て光輝燦たる大戰果を收むるに成功した。その他に於ては、支那沿岸水面に於ける海上封鎖と、[illegible]占據に當り、その間、言ひ知れぬ困苦を嘗めて來たが、その他に於ては專ら海軍航空隊の活躍をすぐつて支那奥地の主要軍事基地を空襲し、敵の空軍勢力を消滅せしむることに非常なる成功を奏した。而して此海軍航空隊の活動は、歐洲大戰當時に於けるものよりスケールを異にし、空軍の威力としては、實に世界戰史の最初の頁を飾る最も華かなるものであつて、國の荒鷲群と共に、世界中から集まつた[illegible]空中戰を交へつつ見事にこれを制壓した貴い記錄をも獲得した次第である。

三

日本海の大海戰は、今から考へても又今後何十何年後に想ひ出しても、日本の運命と、極東の地圖の色とに非常なる關係を持つた彼我一擲の大決戰であつて、[illegible]天の大會戰と謂ふところなき歷史的大事實である。あの當時、吾國がロシアと開戰した意義は、今日に於ても少しも變らぬのであつて帝國不斷の方針は實に東亞の平和確立に在るのである。故に吾等國民は、益々士氣を振作し、東洋平和の大道を日本及び日本人の名譽にかけて最終的に築き上げねば已まぬといふ鐵血心を、飽くまで鞏固に致さねばならぬ。殊に太平洋無條約時代に次いで海軍擴張の競爭時代に入つた今日としては、國民たるもの、其心膽へ念以て、今後の時難を克服すべく、其赤心を[illegible]に寄はねばなるまい。

近衛内閣强化

一部改造を斷行

昨夜八時親任式

【東京二十六日發同盟至急報】近衛首相は二十六日午後五時宮中に參内 天皇陛下に拜謁仰せ付けられ廣田外相、賀屋藏相、吉野商相の辭表を執奏すると同時に右に伴ふ後任及び閣僚一部の入替を内奏した、よつて陛下には同日午後八時親任式を行はせらるる旨仰出された 天皇陛下には二十六日午後八時鳳凰間に出御、近衛首相侍立の下に新閣僚の親任式を行はせられ夫々親任の勅語を賜ひ首相より左の如き官記を授けた(號外一部再錄)

任外務大臣 陸軍大將從二位勳一等功四級 宇垣一成
任大藏大臣兼商工大臣 從五位 池田成彬
任文部大臣 陸軍大將從三位男爵勳一等功四級 荒木貞夫
專任厚生大臣 文部大臣兼厚生大臣正三位勳二等侯爵 木戸幸一

尚廣田、賀屋、吉野の三閣僚の辭表は即日聽許せられ左の如く發令された

依願免本官(各通)
外務大臣 廣田弘毅
大藏大臣 賀屋興宣
商工大臣 吉野信次

一段と强力内閣出現 事變對應の態勢全し

電光石火・首相の英斷

【東京二十六日發同盟】近衛内閣の改造は眞に電光石火鮮かに斷行された、内閣改造か、政變か近衛首相が郊外荻窪の別邸に病氣引籠以來政界を無氣味に蔽つてゐた政局不安の暗雲は茲に一掃され實質的には第二次近衛内閣とも稱すべき更に一段と强力なる内閣の出現を見た譯である。昨年十月支那事變が漸く長期戰の徵候を示すとともに首相は内閣强化の必要を痛感し閣僚の一部入替に依る内閣改造を決意するに至つたが機未だ熟せず首相の意圖なる新勢力を孕せざる當時の一般的空氣は首相の決意を實現せしめるに至らずして終つた。去る第七十三議會には國家總動員法その他重要法案が殆ど無疵の儘通過したが四月一日近衛首相は持病とも言ふべき風邪がこじれて荻窪の別邸に寢込んでしまつた、病床の首相は靜かに時局の推移を考へた、次で徐州會戰の一段落は内閣改造强化につき愈首相の最後的決意を促すに至つた表面は病氣不斷のカムフラージュを裝ひつつ實はこれが實現の腹を決め自らは病氣靜養を名として引籠りながら腹心の木戸文相、風見書記官長の二人だけを使つて内閣改造に着手したのである、木戸、風見の名コンビは極めて巧妙な政情の中を自ら飛び廻り或は人を八方に派して捨身の活躍を開始した、かくて大體の道筋がついたので首相は病氣全快旨と成り豫定の京都行きも消して自らの投じた石の波紋を注視しつつ雨天には好きなゴルフ雨天には讀書を樂しみながら荻窪の別邸に超然として政界の風說を他所に心憎い程の落着き振りを見せたのである。大藏大臣に擬せられ躊躇してゐた池田成彬氏は容易に頭を縱に振らなかつたが首相としての氏の意見と財界における氏の勢力とに大いに期待するところある首相は改造問題の表面化することを嫌れ表面池田氏は新設される支那會社の總裁になるのだと風見書記官長辺りに極秘の放送をやらせて一段の眼を晦せその間首相と[illegible]とは内閣補强のためならばと自發的に辭表を出して池田氏就任の端緒を示すところあつたので氏も遂に老躯衛公の意を決し茲に財政經濟一元化の大任を擔ふ大藏商工兩相としての就任を諾するに至つたのである、又參議會における池田氏と並んで灼然と光つてゐた宇垣一成大將については首相は早くより外相として目をつけてその樣を窺つてゐたもので相當の決意をもつて宇垣氏の出馬を懇請した、併し宇垣氏の關係は曾つての流產の苦い經驗を思つて氏の出馬は時期尚早なりとして好意的反對をした向きもあつたがこれ亦首相の誠意が宇垣氏の腹にぴんと響いて茲に實現を見るに至つたのである、荒木大將の入閣は首相が病氣全快間もなく荻窪の別邸に風見翰長と三人會談して遂に實現を見たもの、かくて近衛内閣は重要な懸案と見られてゐた改造を斷行して事變第二期戰對應の姿勢を整へ政局の暗雲は一掃された

(寫眞は宇垣、荒木、池田の各相)

三相辭任事情 風見官長談

【東京二十六日發同盟】風見書記官長談 廣田外相は從來身を挺してゐましたが此時局の際政務に堪へざるを憂慮しかくては恐懼に堪へずとて辭表を提出され只今御許可になりました、賀屋、吉野兩大臣はこの稀有の時局に鑑みて内閣の意義を深からしむるがためには内閣を强化するの必要切實なりとの信念より辭表を提出しましたが同じく只今御許しありました

池田藏相は最適任 串田萬藏氏談

【東京二十六日發本社特電】串田萬藏氏談 長期戰下に於ける當面の我が財政經濟の要務は誰が大臣になられてもさう變へられるものではない、經濟家の實狀に精通し財政經濟各方面に亙つて多年の經驗と卓越した識見を持たれる池田さんが出馬されたことは心から敬意と信頼を表明したい、現下重大時局に處する財政經濟の首班として最も池田さんなら立派に打開して貰へると期待してよい。特に大藏商工兼任だから綜合的統一ある政策が實行される事にならう

革新政策軌道に乘る

【東京二十六日發同盟】内閣改造に成功した近衛内閣はここに名實共に戰時强力内閣としての内容を整備し實質的には第二次近衛内閣とも言ふべき更生の姿をもつて力強く立ち上るに至つた、更生近衛内閣の今後の施政の大方針に就ては廿七日の定例閣議を初閣議として着々協議を進め改造卽より急務となつてゐる對支中央機關問題の解決を第一着手として戰時財政經濟の强化、國民總動員計畫の再組織、文敎刷新、政治行政機構の改革等凡ゆる部門に亙つて現下戰時體制下の我國に緊急なる諸政策の斷行に邁進することとなるべく近衛首相の抱懷する革新政策の斷行もこれをもつて軌道に乘つたものと見られる、更生近衛内閣の時局打開策は觀る期待される

大藏商工兩省を併合 "經濟省"に迄發展さす

池田新藏相の抱負

【東京二十六日發同盟】現在の大藏商工兩省の行政機構は自由主義經濟時代に確立され其後時勢の推移に應じて其部局必要な局課の新設併合等を行つて來たため戰時下の統制經濟時代に於ては兎角障害の緩を免れずこの點を打破して兩省の有機的連繫を圖るため所謂賀屋吉野コンビに依る計畫經濟の提唱となつたものであるが兩省の行政機構としては何現狀に添はない點が多く今回池田氏の大藏商工兩相兼攝がこの點において相當重要なる意味を持つものと見られる卽ち池田氏は大藏商工兩省の行政を單く物資及び資金の調整を圖る見地より眺め從來の機構に拘束されることなく兩省を綜合したる一個として統轄せんとする意圖を有するものであつて差當りは臨時物資調整局と爲替局との併合に依る一大物資調整局の新設の如きものより着手して將來は兩省を併合して經濟省或は軍需省の如き組織に發展せしむべき素地を作らんとする希望を有するものの如く此點に就ては改造前既に賀屋吉野兩相とも充分なる諒解が成立してゐるものと見られてゐる

財界も安全感

池田藏相の商相兼務に 特に大きな期待を掛く

【東京二十六日發同盟】内閣改造の成功は最近政情の推移に重大な關心を寄せてゐた財界に大きな安全感を齎してゐる戰時統制下に在る經濟界としては長期抗戰を遂行する財政經濟政策の確立と具體化を期待してゐた際とて近衛内閣が一段と强化されて政情不安を一掃し財界の長老池田成彬氏が財政經濟政策擔當者として登場したことに多大の好意を寄せてゐる、殊に池田藏相の商工大臣兼務には特に大きな期待をかけ、同氏の出場に依つて從來最も難點とされてゐる戰時行政等において爲替關係は大藏省、輸入許可は商工省といふが如き經濟行政の不統一が是正されて所謂財政經濟政策の一元化が急速に實現されるものと期待してゐる、池田藏相の手腕に就ては既に定評があり、日銀總裁當時の業績を見ても日銀條例の改正に依つて金融界と産業界との有機的連絡を圖り金融、通貨政策に新しい指針を與へる等時局に對する洞察力が極めて鋭く非常時財政擔當者としては何れの角度から見ても最適任者として一般に歡迎してゐる

參議補充は急がぬ

【東京二十六日發同盟】宇垣、荒木、池田三氏の入閣に依る内閣參議缺員三名の補充は急がぬ方針である

蘭封に未練の敵軍 性懲りもなく逆襲

完膚なき迄叩きつく

【石家莊二十六日發同盟】[illegible]衛の第一線陣地として蘭封を重視する敵は兎全陷落の今日未だ未練を捨てきれず必死となつてこれが奪還を圖つており二十四、五兩日の如きは拂曉より終日幾度か逆襲し來つたがその都度わが軍に撃退され而も尙性懲りもなく押寄せて來るのでわが○○部隊は二十五日午後一時毅然積極的行動に出で蘭封西方四里の敵[illegible]部落を襲撃完膚なきまでに叩きつけこれを占領した敵は死體六百を遺棄し西方に潰走した、併し敵は尙も開封鄭州方面より新手をさし向け盛んに反撃し來る模様があるのでわが方はこれが全滅を期し手ぐすね引いて待つてゐる

虞城を完全占領

【北京二十六日發同盟】酒井、○○兩部隊は二十五日夕までに虞城(隴海線東北六里半)城外の敵陣地を奪取し續いて城門を破壞して二十六日早朝城内に突入完全にこれを占領した、虞城にあつた敵は第二十四師の二個團及び碭山から敗走した所屬不明の軍で猛烈に抵抗したが何れも殲滅的打擊を受けて潰走した

中央軍第二十四師を撃滅

【濟南二十六日發同盟】隴海線西進部隊は二十二日碭山、虞城中間牛王莊(隴海線東方六里)で中央軍第二十四師の二個團及び碭山よりの敗殘兵と交戰これを殲滅し同地を占領した

投降勸告ビラを撒布

【○○二十六日發同盟】蘭封城西に[illegible]の陣を布いてゐた蔣介石直系軍も我軍の猛攻撃に會つて潰滅し敗殘兵は隊を亂して後方に退卻し大部分は西北方に潰走しつつあるので我が○○本部長は二十六日午前十一時これらの敗殘兵に對し既に蘭封は日本軍のために殆んど占領され徐州も陷落した、お前達も速かに投降すべしとのビラ數萬枚を飛行機上より撒布した

敗敵の根據地虱潰し

我包圍陣次第に縮小

【[illegible]二十六日發同盟】[illegible]の敗殘兵大部隊は我軍に西方への退路を遮斷されたため安徽東北、江蘇北部の沼澤地方に逃げ込み[illegible]等の諸都市に據つて僅かに餘喘を保つてゐるが、これら根據地も虱潰しに攻略され我軍の包圍網が次第に縮小されて今となつては最早壊滅を待つのみとなつた、二十五日陷落した[illegible]も敵が最後の據點と賴んだ場所の一つである

小林總督と藏相が懇談

【東京二十六日發同盟】賀屋藏相は二十六日午後零時半藏相官邸に小林總督を招き午餐を共にしながら臺灣統治狀況を中心に種々懇談した

最適の顏觸れ

貴族院側の批評

【東京二十六日發同盟】貴族院側の批評 近衛首相が見事に大改造を爲し得たことはこの重大時局を是非とも近衛公の力で乘り切つて欲しいと云ふ國民の一致した支援があつたからに外ならない、本來から云へば今度の改造は寧ろその時期は遲きに失した位であつた

內政 上の隙間を調和を目差して組閣された近衛内閣は支那事變の勃發と共に全く新しい使命に立ち向はされそれに必要な内閣の建直しはその時から要求されてゐたのである、今回各方面から聲望の高い練達堪能の宇垣一成、池田成彬、荒木貞夫三氏を内閣に加へ戰時内閣として近衛内閣を著るしく

强化 したことは國家の爲め眞に慶賀に堪へぬ所である、支那事變は單なる事變から發展し東洋民族發展の上に歷史的大改革を爲さんとする重大段階に這入つたので事變の目的遂行の上に最も適當した顏觸れを内閣に揃へることの出來たのは實に結構である

宇垣 外相に俟つもの我が外交陣の建直しであつて宇垣外相に期待する所は新陣容が整備してからのことであらう、我國の對支政策が宇垣外相に依つて變革されることはあり得ない、外交は近衛首相を始め内閣全部が打つて一丸になつてすべきことである

池田 成彬氏の藏相兼商相は戰時に立つ我が財政經濟政策遂行の上から氏の手腕に俟つものが多い、本來貿易政策も不可分のものでこれが大藏省とか商工省とかのセクショナリズムに囚つて円滑な一體化を缺くことは絕對に排除しなければならぬ、この點に付いて池田氏としては經濟政策の統一を圖ることに十分の成算を以て入閣されたことと思ふ

文敎 の革新が叫ばれてゐる今日大陸政策の遂行に伴ふ新しい教育政策の確立の上から多年精神的方面に一見識を示して來られた荒木新文相が今後如何なる手腕を示すかは注目に値ひする

總督府の小異動

事務官級四名

拓務省に轉じた中尾事務官の後任補充を繞つて總督府では廿六日左の通り小異動を發令した、新に副參事に榮進した那律氏は十年採用の有資格者である

府交通局副參事(道路港灣課兼主計課) [illegible] 俊二
府交通局事務官 [illegible]
免本官專任府事務官(九級) 財務局稅務課兼務を免ず 府地方理事官(臺南州新營郡守) 林 吉一
任府交通局副參事兼府事務官(七等八級) 財務局主計課兼財務局稅務課勤務を命ず 府交通局副參事(鐵道部庶務課兼改良課兼庶務課) 金子 盛村
任府地方理事官(五等五級) 臺南州新營郡守を命ず 府交通局書記(鐵道部運轉課) 那律 敏行
任府交通局副參事(七等九級) (鐵道部庶務課改良課兼庶務課勤務)

東條中將入京

【東京二十六日發同盟】關東軍の東條英機中將は二十五日急遽飛行機で東上し午後六時十分羽田發方平ホテルに入つた

訂正 廿七日附夕刊一面小林總督談話中「天機」とあるべきに誤植あり、謹んで訂正す

天無口

内閣の一部改造が斷行された、これは徐州の陷落を一つの轉期とする、事變の新事態に應ずる近衛内閣の意圖の表現であり、態度の表明である。この意味に於て、その意義は頗る大きく、その顏觸れも注目される▲併し、それも眞實のところは、内閣の改造といふよりは寧ろ"眞正近衛内閣の出現"と言つた方がより適切であるかも知れぬ、といふ見方の方が多い、そして近來の政界の動きの大部分といふものは實は此の"眞正近衛内閣"を目差しての動きであつたと言つても過言ではなく、國民の間にもその實現に對する待望が廣く行はれてゐた▲それが今度、事變の新段階を機會に着手されたのであるが、近衛首相が、此の決意を固め、その斷行に取りかかつた事は、公の時局擔當の積極的態度を示すものであり、これに依つて内閣は一層强化され、時局はいよいよ安定に至るものと見られる、財界がすでにそれを物語つてゐる。

百年にタッタ一冊の世界的傑作小說
ユウゴオの「噫無情」トルストイの「戰爭と平和」出でてより既に七十年 時代は移り、舞臺は變る。現代に於ける最大最高の傑作は、まさにバックの「大地」だ!!
日本國民が朝野を擧げて支那を考究すべき重大時にあたつて「大地」が官界、學界、教育界、文學界、銀行會社商店界のあらゆる方面から異常な心をこめた絕讚を博し、增刷に增刷を續けて猶かつ申込みに應じ切れぬ有樣は新支那建設の時に[illegible]すること甚大と信じ眞に欣快感激に堪へません。
大地の歌 ビクターレコード
ベストセラー獲得
支那認識に必須の書!!
支那の大動脈を、如實に描き盡した驚異の大小說!! これこそ眞の生きた支那のエンサイクロペヂアだ!!
戰地でも引張り凧!!
白衣の勇士感激す
大地
第一部 第二部 第三部 各冊分賣自由 一圓三十錢
パアル・バック選集
母の肖像 JOBKより全國に放送、大好評!! すべての母と娘とがこんなに美しい愛情で結ばれてゐたら!!これは眞實のみが語りうる美珠のごとき魂の記錄です!!この一巻はあらゆる女性の終生の聖書となるであらう!!
東の風西の風
母
戰へる使徒
譯者 新居格・深澤正策 各冊一圓三十錢
東京市麹町區三番町 第一書房

ボストンで聞いた日本海海戰捷報
…外債調達に俄然好響…
深井英吾氏の回顧談

日露戰爭中、外債募集の任に當られた高橋是清氏は、前後二回にわたり、米國及び英國に出張された。當時氏は日本銀行の副總裁をして居られ、私は其下で秘書役をして居た關係から、隨從として氏に隨行したのであつた。

日本海海戰當時は米國に滯在し米國で募集した公債金の預け入れ處置も一段落したので私は高橋氏と一緒にボストンに旅行して居た。この旅行中に紐育のジエコツプ・シツフ氏から「日本艦隊がバルチツク艦隊を擊滅した」と言ふ最初の勝報とお祝の電報を寄せて來た。シツフ氏は既説クーン・ロエブ商會の主腦代表者で、米國で日本の外債募集のために盡力した主要の人である。

×　×

シツフ氏と知り合ひになつたのは、戰費外債募集のため、初めて英國に渡つて、第一回の外債契約が出來た直後の邂逅の機會だつた。そして席上英國での募集が政府の希望の半分(五百万磅)しか出來なかつたことを、高橋氏から聞いたシツフ氏は、その翌日あとの五百万磅を引受けてくれた人である。

このシツフ氏の好意が、當時の高橋氏の働きを非常に助けて、其後の募集にも大變に效果があつた。高橋さんも私もシツフ氏の好意は天祐だと喜びあつたものである。シツフ氏の功勞については後に[illegible]勲一等旭日章を御下賜になつてゐる。

×　×

さて二月までに、約五億二千万円の外債が出來て、恐らく次ぎの必要はなからうと思つて居たところが、大海戰後講和の空氣が醸成して來て、政府は和戰兩樣の準備を爲すために、更に二億円の外債を募集することとなつた。それまでは英國側が主として日本外債を引受け、米國が之に參加したのだが、其後は米國側が先づ動き、英米の共力に獨逸が參加する形となつた。これについてもシツフ氏がよく盡力してくれ、氏を通じて獨逸のワーバーグ氏に一億円引受け方を照會して貰つた。この電報はハンブルグで開かれて居た獨逸皇帝親臨のヨット大會に、當時の御召艦に陪乘して見物中のワーバーグに配達されて來たので、早速同じ艦に陪乘中の銀行家連に披露され、御臨席になつた皇帝陛下は「盡力してやれ」と仰せられて、ワ氏は直ちに承諾して來たのだつたさうだ。

×　×

さて日露戰爭の時には、軍需品を外國から購入する爲に當初より外債を必要とし、一般の方針、諸般の施設に此點を考慮せられたやうである。戰費決算約十五億円に對し、外債募集は合計約八億二千万円であつた、諸外國の好意は厚かつたが、この募集商議に當つては前途を危ぶむの氣分もあり其間に善處して相談を纏めるのが當時大いに苦心の存する所であつた

無水酒精の月別生產高豫定
島內消費並に移出向別に
糖聯支部で決定

本年度に於ける本島各製糖會社の無水酒精製造計劃は既報の通りであるが、糖聯台灣支部打合會の結果内地移出分六万石、島内燃料局納入の分九千二百六十七石(當初の豫定は六千七百四十七石であつたが島内のガソリン混用率が一分五厘より五分に增加せるにより二千五百二十石增加)計六万九千二百六十七石と決定せるは既報の通りであるが、糖聯では去る十八日頃より引續き支部に於て支部會を開いた結果月別生產高を左の如く決定、この程府特產課に報告した、尚各製糖會社の月別生產高は目下鑑議進行中で近日中に決定を見る筈である

無水酒精月別生產計劃(單位石)

年月	生產高	豫想せる島内所要量	差引內地向
十三年四	一、五〇〇	—	一、五〇〇
五	七、一〇〇	—	七、一〇〇
六	八、八六六	八一六	八、〇五〇
七	九、二一三	八一六	八、三九七
八	八、四四一	七五〇	七、六九一
九	四、六六七	八一六	三、八五一
一〇	一、四二九	七五〇	六七九
一一	一、二六七	八一六	四五一
一二	四、三二二	九一三	三、四〇九
十四年一	六、七六七	八一五	五、九五二
二	一〇、〇六七	九一三	九、一五四
三	五、六六七	一、七七三	三、八九四
計	六九、二六七	九、二六七	六〇、〇〇〇

右の内島内所要量三月分の一、七七三石は十四年度四月分混入量に對する生產量である

島產〝無水アルコール〟內地向初移出さる
當分はドラム罐に詰めて輸送
油槽船積は九月から

無水酒精の一手販賣機關たるアルコール販賣會社は高雄港にアルコールタンクその他諸施設をなす豫定で嘗て其の敷地買收折衝中であつたが交渉行惱み未だ決定に至らず、一方飲料燃料手配の事情もあるので、當分はドラム罐により輸送することとなつた、第一回は去る十六日に千本、十七日に二千本を東京へ直航輸送したが成績良好であつた、尚敷地交渉も近く決定を見ようから八月一杯迄には諸施設を完了し九月早々より油槽船をチャーターして本格的輸送に着手する豫定であると

上海爲替保合

【上海二十六日發同盟】今朝の上海爲替市場は依然閑散保合尤も相場は寄付稍々小緩み一時對英十片三十二分の三十一の賣唱へが出たが結局前場引のレートは對英十一片丁度、對米二十二弗八分の五、對日七十九円半の賣唱へであつた高値にはほんの弗々ながら外國貨があり昨二十五日外貨申請關係から相當多額に出てゐた外商の買物が本朝殆んど見受けられぬことが相場小緩みの原因と見られる

中部米は大豐作
六月五日に走りが出る
十日頃から出廻り本格的

中部方面の一期米作況を視察し二十五日歸北した三菱商事台北支店の支店長代理谷口清氏は作柄と出廻り狀況につき次の如く語つた

臺中州下の第一期米作は近年稀に見る大豐作である、同州下の蓬萊米作付面積が昨年同期に比し七千餘甲減じたのは所謂轉換作物の反映とも見れば見られる、併し一般に見事な出來榮で甲當收穫の增加で此の作付減は補はれるだらうから移出力は昨年より增すとも減ずることはあるまい、早場の員林からは六月五日に走り米が出る模樣で、南部のやうに檢查が遅れることはなく十日頃には員林、田中方面の蓬萊米が一齊に出廻る見込である但し彰化一帶は遅れて六月末から七月初旬にならう同州下の取扱業者は初めに商品が出た場合まだ一向に農家から籾を買付けてゐない、由來同地方の[illegible]の平均價格は百斤十一円五十錢所を見込んでゐるやうだがそれも畑米の成行次第といふべく十一円割れから弗々買付込んで行くのが本筋ではないかといふ見方もある、更に角一般に下げ賣成の風潮に見受けられ内地への移出契約高が昨年に比し少いのが産地にとつては痛痒であるから一度は[illegible]安値が出さうにも思はれる

蓬萊米は鈍い

【神戸二十六日發本社特電】

支那事變公債
あす三億圓發行

【東京二十六日發同盟】大藏省發表 政府は二十八日の閣議を以て支那事變の公債三億円を左記要項の通り發行することに決定した

一、名稱 三分半利國庫債券(ろ號)
一、發行額面 三億円
一、發行價格額面 百円に付九十八円五十錢
一、發行日 昭和十三年五月二十八日
一、償還期限 昭和二十四年八月一日まで(十一年二ケ月)
一、利率 年三分五厘

新竹州の一期米懇談會
簀乾籾を中心に申合せ

【新竹電話】米穀檢查所新竹支所では新竹州米穀改善協會幹部二十五名、新竹州米穀商同業組合幹部四名を新竹支所に集め州郡關係係員八名、總督府米檢本所より入鹿山技師及び嘱託士、中壢、新竹兩出張所主任全員約五十名出席し二十五日午前十時半より來るべき第一期產米に對する受檢上の諸準備及び新竹州米の生命とも稱すべき簀乾米に對する業者の取扱につき懇談會を開催した、有馬支所長の開會の挨拶後石拔き設備に對する各自の意見を交換し過去一ケ年間の優秀な成績に鑑み各自自信を以て各工場設備の改善をなすことを申合せ、入鹿山技師の有益な講話あつて休憩、午後一時より簀乾籾の取引に關し如何なる方法を以てこれに對處すべきかにつき相當突込んだ意見の交換をなし、左の如き申合せをなし嚴重に之を勵行し新竹州米の声價維持に努めることとなつた

(一)業者の受付ける籾は必ず莚其に掛けて土砂其他夾雜物を除去し之を引取ること、右に依り生產者の乾燥場に於ける注意を喚起するものとす

(二)業者の籾買付に當つてはその契約書は新竹州米穀商同業組合の一定せる樣式に依り必ず取引籾は簀乾籾にして三等合格品込のものたること

(三)簀乾籾の普及を計るためと一面內地市場に良質米を出すことを目標とし籾の最初の出廻時期に於て簀乾籾にあらざる籾は之を受け付けざること、若し右の申合せに違約せるものは一件に付違約金五十円を納むること

(四)簀乾籾の限界は胴割二〇%以内とし之以上の胴割あるものは簀乾籾と認めざること

(五)簀乾籾にして胴割二〇%以内の良質籾に對しては籾千斤に付金一円以上格高に買取ること

(六)簀乾籾にあらざる籾は簀乾籾より籾千斤當り金一円格安に買取ること

右各項を嚴守することを申合せ尚右各項は更に各改良會幹部が歸着の上會員を集め嚴重勵行方を周知せしむると同時に生產者側にも充分宣傳し簀乾の普及を期すること となり午後五時和氣藹々裡に解散した、因に同日の懇談會は業者、獎勵當局、檢查當局三者一體となり誠意の裡に右申合せをなし新竹州米の向上に資するところ大なるものがあつた

香料原料を花蓮港で栽培計畫
大阪永廣室の進出注目さる

新興花蓮港の特殊產業開發に最近耳寄りなニュースが齎され關係當局者を喜ばしてゐる、それは大阪市で香料の一手販賣をやつてゐる永廣室代表者山本、小笠田の兩氏が此の程來花廳下の實狀を親しく調查した結果香料の原料として最も有望なグラニュームの栽培を大規模に計畫したいとの意向で、去る二十二日廳を訪問し關係係に就いて色々折衝を行つたが、山本氏の談に依れば少くとも廳下に於て三百甲のグラニュームを栽培し甲當の收入九百円と見て二十七万円の年產を來す計畫である、栽培技術は同店に於て現在靜岡縣下に四十町歩の栽培をやつてゐる經驗から推して十分確信がある、只栽培地としての條件は原料を現地で精油とする上工場設備を要するため肥料が豐富な土地でなければならぬといふのである、廳當局でも廳下の產業開發上に頗る有利と認め出來るだけの便宜を與へる方針であるが、何しろ三百甲といふ好條件の土地が果して得られるかどうか頗る疑問であるため、取敢ず右の豫定計畫をなした上具體方針を定めることになつた

臺拓總會
六月廿九日臺北で
加藤社長上京

加藤台拓社長は二十八日の高千穗丸にて上京、來月二十日歸台の豫定であるが、今回上京の要務は今秋十月頃四分一拂込徵收をなす件其他の社務を帶びて居り又東京出張所が六月一日附を以て支店に昇格するので關係方面への挨拶をも

東部水產業を統制する新會社
日本水產、臺拓を中心に
創立準備中

日本水產を中心とする東部水產の綜合的統制會社設立(資本金百四十五万円)に決したことは既に報道したところであるがその後資本總額は日水三分一、台拓三分一、地元三分一の割合と内定したものの如くである、事業の種類は

本島東部、北部漁撈の漁業、水產加工、魚市場の經營並に代行業務、製氷冷藏及び倉庫、運搬船の建造し漁撈物の島外輸送、漁業資金の貸付等にして事業地は基隆、南方澳、花蓮港、新港等を包含して居り、之等の各地にある既存の水產關係會社に對しては以來買收折衝を進めて來たが、關係する範圍が廣汎に亘つてゐるので未だ纏まるまでには至つてゐない、然し近く下調查を完了し新會社創立を見て統制ある水產開發に乘出すものと見られてゐる

高雄州米は搗上りが好い
加賀氏より入電

加賀明之吉氏は本島の米作狀況を視察して去る[illegible]二円七十錢、丸搗七月限十四円三十五錢で出來た

たが二十五日高雄市より府米穀檢查所高雄北本所宛左の如き入電があつた 高雄產の一期蓬萊米は檢查成績良好で、精白キロ上りは五十五斤乃至五十六斤に上つてゐる今後共檢查に注意を拂へば聲價向上疑ひない 向この朝を入手して米檢では本島產米のため喜先よしとしてゐる

花蓮港廳の產業十ケ年計畫
產業開發の根本方針

花蓮港廳では築港完成に伴ひ廳下の產業開發に對する百年の大計を確立し生產の增加經濟力の伸張を圖る目的を以て過般來農產、畜產、水產の各部門に亘つて就農增產計畫に關する具體案を練つてゐたが此の程案が完成を告げ昭和十三年度より同二十二年度に至る向ふ十ケ年間に於ける增產計畫を實施する段取りになつた右計畫に依ると昭和十二年度に於ける農產額七百三十万五千七百九円、畜產額百十五万五千五百四十二円、水產額卅五万九千円、合計九百五十二万二百五十八円のものが十年後の昭和二十二年度には農產額二千六十万九千八百四十六円、畜產六百四十二万九千百五十五円、水產二百五十万五千五百円、合計二千九百五十四万五百一円となり農產では一千三百二十万四千円、畜產では四百五十八万三千円、水產では三百十四万六千円、計二千万円の增加を來し平均三倍以上の增收となる見込みである、而して一方耕地面積及び農業戶數人口に就いて見ると昭和十二年度現在の農業戶數九千九百八十二戶人口五万九千八百八十六名耕地面積三万七千八百六十一甲のものが十年後の昭和二十二年度に於ては農業戶數一万五千二百二十三戶人口九万一千六百九名耕地面積四万五百二十一甲に增加し花蓮港廳としては劃期的の大計畫であると共に將來產業開發の根本方針を決定するものとして注目されてゐる

臺灣煉瓦工場
新設と擴張

臺灣煉瓦會社は年々各地に工場の新設擴張を斷行して來たが本年は高雄州岡山に年產能力七百万個の工場を新設することとなり新式の輪環窯一基を目下築造中で六月中竣工する筈、此の外臺南州[illegible]に一工場と宜蘭工場の能力を增加することになり目下計劃中である[illegible]ねてゐる、尚同社の第二回定時總會は來月二十九日台北に於て開催の豫定である

勸業課長會議
六月二、三日開く

府殖產局では來月二、三兩日に亙り各州廳勸業課長、係員を招致、勸業課長會議を開催し左の件につき協議する筈

一、馬政計畫の馬種標準に關する件
一、競馬施行改善に關する件
一、產業戰士義勇團の缺員(約廿五名病氣退團)補充に關する件
一、特用作物に關する件

生絲は手堅い

某所入電によると二十五日の横濱絲況は定期當限六八四円と前日より二円安、先限七二〇円と十二円高弗々乍ら相場保合にて實行く定期綿ナリ〳〵鞘含みの爲め氣配手堅い目先市況手堅さを豫想されてゐるD格相場七百円丁度

茶商公會評議員會

臺灣茶商公會では二十六日午後二時半より臺北市太平町の同公會事務所に於て評議員會を開き府特產課より山本屬臨席、組長陳天來、副組長中村脩次郎、評議員十四名中八名出席定期組合會開催の件につき協議、左の如く決定二時半散會した

一、定期組合會を六月四日午後三時公會事務所に於て開催のこと
一、議案(一)昭和十二年度經常費收支決算報告に關する件(二)昭和十二年度業務成績報告に關する件(三)役員一名(王添灯氏)補缺選擧の件

日銀帳尻(單位千円)

【二十六日本社特電】

發行高 一、八〇二、[illegible]
正貨準備 [illegible]
保證準備 [illegible]

東京市中コール

	安値	高値	標準
翌日拂	[illegible]	[illegible]	[illegible]
月越物	[illegible]	[illegible]	[illegible]

米界餘聞

【大阪二十六日發本社特電】產地相場は出廻り薄にもよるのであらうが、內地の買方は皆無に等しいに拘らず強氣見せぬ、それより寧ろ清算の鞘落に陷ることだ▲昨後場の如き清算軟調は多少鞘がねばならぬ苦なる鞘を與へぬのはここ堂島市場の鞘寄筋の買嫌りで十錢大きい時は二十錢內外の突飛な動きをする爲め又送荷迫出かと懸念する筋ある▲薄商內に惱む鞘寄筋の商內も歡迎すべきだが斯うなると清算本米の動きを見ても地方へは鞘商內の爲かと見られるだけに產地への影響は少なく市場人も一考の要あるのではないか

內外商況欄(廿六日着電)
株高に強氣買進み 地場賣に浮動往來

期米

堂島米況前場

【大阪二十六日發同盟】昨後場不振の氣先今朝は株式高に買人氣强く先限は株式筋地場强氣買進みで二十五円十錢と七丁方上放れて寄付その鼻十二錢と伸びたが地場賣一錢と緩みアト強氣筋喜(?)買十七錢と跳返し結局引値は十五錢と存(?)前程に引けた

堂島米況後場

【大阪二十六日發同盟】後場は地場弱氣筋賣に押され先限は二十五円十一錢と四丁方下放れて寄付き一突込み賣戒で買物薄く十四錢と戻れ株式安に結局十三錢と引けた

堂島南建控除俵合

當限	一九、七〇〇石	賣方水野以下十一店 買方田中龍以下十四店
中限	七四、三〇〇石	賣方北川以下十九店 買方岡先以下六店
先限	五二、〇〇〇石	賣方小河以下十二店 買方岡先以下十二店
本日出來高	四一、四〇〇石	

堂島前場先限 主なる手筋

買方 株式筋、地場强氣 賣方 [illegible]

堂島前場先限 主なる手振

買方 株式筋、地場强氣
賣方 岡田四〇〇〇 松井二〇〇〇
買方 小河五〇〇〇 [illegible]三〇〇〇

堂島雜觀

【大阪二十六日發本社特電】市場人氣不思議にも鞘寄筋の人氣で市場弱氣と云つても過言でない程だ、全く猫杓子前に寄つて來るがそれ故鞘寄筋も鈍く押へられてゐるが之が又鞘根となり下行困難となつてゐる、昨後場の地盤から行けば今朝の寄鞘れも不可避と見られたが產地が清算安に距かぬのと當限の事情を無視した寄附きだけに結局無理したたけ效がなくして引返した譯である▲天候も本格的に回復し此の調子ならば植付も促進される、月替り後は蓬萊米も氣構へられ弱鞘の寄附も弱くまいと見られるがそれまでは押目期待姿と見る外はない

【大阪二十六日發同盟】今朝は株式高に氣を良くした强氣筋の買氣を喚起し上寄つたので賣鞘の再び引戻したが買方も高值買ひ切らず弱氣筋の賣叩き買もありてずら〳〵伸びず相場はもう一つはき〳〵と

穀肥

神戸豆粕後場

五月限	五、〇五
六月限	〇七
七月限	一七

神戸穀肥市中相場

大豆現物九、五〇 同北渡物八、〇八 小麥內地物九、七五 同先物九、〇五 豆粕現物二、三五 硝石現物四、[illegible] (百匁)四、六五 過燐酸15%物一、八七

下關麥粉相場

鶴ダイヤ印 四、六五
雪印 四、六一

大連特產前場況

【大連二十六日發同盟】大豆は歐洲保合なるも奥地高に堅調に寄付きアト現取筋の賣物に伸悩みを見せたがマバラ筋奥地筋の買物多く昂騰豆粕は賣商筋の買物に高い內弗々豆油は外商筋の買物あり西內活潑であつた

大連特產前場

	寄	引
大豆現物	七、一九	七、[illegible]
五月物	一六	[illegible]
六月物	二三	[illegible]
七月物	二八	[illegible]
八月物	三六	[illegible]
九月物	四一	[illegible]
豆粕現物	二、一八〇	二、一[illegible]
七月物	二五〇	[illegible]
八月物	三二〇	三二[illegible]
豆油六月	一七、一〇〇	一七、[illegible]
七月物	四〇〇	[illegible]
八月物	五三〇	[illegible]
九月物	七〇〇	[illegible]

大連特產後場

	寄	引
大豆現物	七、二六	七、二[illegible]
五月限	二〇	[illegible]
六月限	二六	[illegible]
七月限	三五	[illegible]
八月限	四一	[illegible]
九月限	四六	[illegible]
豆粕現物	二、二三〇	二、二[illegible]
六月限	二七〇	[illegible]
七月限	三〇〇	[illegible]
八月限	三二〇	[illegible]
豆油現物	一	[illegible]

砂糖

外糖高に押目買

【大阪二十六日發本社特電】清算一外糖高と環境良化を好感して東京健となり四五錢方高寄りアト押目買に手堅い
【大阪二十六日發本社特電】現物 分蜜は清算と共に堅調で物として引締る分蜜は手堅く堅調、割り安に注目される

大阪砂糖清算後場

限	寄	引
五月	二、一六二	二、一六七
六月	二、一九六	[illegible]
七月	三、〇七	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物【二十六日本社特電】

分蜜TAB	三、三七	
DSA	[illegible]	
TEA	[illegible]	
MST	[illegible]	
精製角	[illegible]	
特製二番OBB	[illegible]	
精製ザラ	[illegible]	

期米

大阪期米後場

節	寄	中	引
一	三五、一九	三五、〇八	三五、[illegible]
二	一九	〇四	[illegible]
三	一九	〇六	[illegible]
四	一九	〇六	[illegible]
五	一九	〇六	[illegible]
六	一九	〇五	[illegible]

東京期米後場

寄	三四、九〇	三五、一一
引	八七	〇九
高	九一	一〇
安	八七	〇九

神戸期米後場

寄	三三、九四	三三、八五
引	九三	八三
高	九六	八五
安	九三	八三

大阪正米標準値【二十六日本社特電】

	在來	朝鮮中米
內地中米	[illegible]	[illegible]
蓬萊米	[illegible]	[illegible]
丸糯米	[illegible]	[illegible]

絲況

大阪絲綿後場

	寄	引
五月限	一〇三、〇〇	[illegible]
六月限	一〇六、〇〇	[illegible]
七月限	一〇五、〇〇	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]

大連特產在荷高

	在荷	出廻
大豆	[illegible]	二〇九車
豆粕	八千枚	一千枚

大連特產出來高

	定期	現物
大豆	[illegible]	[illegible]
豆粕	[illegible]	[illegible]

大阪綿花後場

限	寄	引
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]

大阪人絹後場

限	寄	引
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]

横濱生絲後場

限	寄	引
五月限	六八〇、〇〇	六八三、〇〇
六月限	六九〇、〇〇	六八九、〇〇
七月限	七〇〇、〇〇	七〇一、〇〇
八月限	七〇八、〇〇	七〇二、〇〇
九月限	七〇六、〇〇	七〇二、〇〇
十月限	七〇九、〇〇	七〇三、〇〇

大阪重要商品

神戸ゴム現物	一三九六厘
木桶スマ入文印現物	一〇一〇厘
モスB一現物	一〇七厘
人絹帝人C	八三円〇〇錢
人絹鐘紡平地	[illegible]
綿紡糸二〇番	三四五円〇〇錢
ネル九〇生地	六円九〇錢
麥粉新現物	六円五〇錢
寒冷紗(?)現(大阪倉)	三〇〇円〇〇錢
鋼板一分	二〇〇円〇〇錢
鉄管第二浦	八八円〇〇錢
平板	一四〇円〇〇錢
浪板波鉛引	一一五円〇〇錢
揮發油	[illegible]
木材米松大角	[illegible]
曹達灰(內國)	[illegible]
毛糸ZC	[illegible]
北海小豆新二	[illegible]

為替

神戸對外爲替前場

對米期近	二八弗四分三	二八弗
同 先物	[illegible]	[illegible]
對英期近	一志二片一六分一	[illegible]

株式

歐洲不安も刺戟し 人氣硬化新東暴騰

兜町後場況

【東京二十六日發同盟】長期は前場の明朗化に期待されると共に滿洲國政府の動向月末金融緩慢の好感から人氣寄して見直したが長期は諸株を續上げ納會を前に其他の株は整理氣分があつて大へ切れない風情を示し維工業株は續上げ[illegible]

東京長期後場

銘柄	寄	引
新東	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
日清紡	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]

東京短期後場

	寄	引	高	安
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪短期後場

新東	二十一錢高	十五錢

大阪長期後場

銘柄	寄	引
大株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]

外電(廿五日發)(廿六日着)

外國金塊相場

倫敦現物	一志〇二片半	一志〇二片
紐育現物	三五弗	

外國銀塊相場

倫敦現物	一八片一六分一三	一八片
同 先物	一八片一六分七	
紐育現物	四二仙	

外國爲替相場

英米ケーブル	四弗九三仙八分七
米日對英	[illegible]
英日對米	一志二片

紐育株式

スチール株	四[illegible]
アナコンダ株	[illegible]
工業株三十種平均	[illegible]
鐵道株二十種平均	[illegible]

外國棉花相場

米綿(先物)(現物) [illegible]

ナショナル生絲

先限	一弗六四仙
當限	一弗六二仙

シカゴ小麥

五月限	七七仙
七月限	七六仙
九月限	七七仙

島內商況

正市 一期米確り に堅保合

蓬萊 は弱米戻りの賣物を買方小口に好人氣で買ひ込み押へられ、後場では小口物の商談が後場は引上り、高値は[illegible]中一円十七錢先一円十七錢

臺灣正米市場後場

▲一期蓬萊米

	當	中	先
	二、[illegible]	一、[illegible]	一、[illegible]
不申	三單		三單

臺中米價(二十六日)

蓬萊米二期	一一円四五錢	
出來高蓬萊米二期	一、一四三袋	

台米現物相場

南部一期蓬萊米	一一、四六	前日比	同
南部一期在來米	一〇、〇〇		同
北部二期蓬萊米	一一、一〇		同

財界 株界

財界

【東京二十六日發本社特電】滿口政府の内紛がその後益々激化して最近は例の得意とするデマを以てしても如何とも蔽ふ事が出來なくなつた模樣だそれにチエツコ問題を繞つて歐洲政局が再び緊張の度を加へて來た一方內政的には局面の轉換が期待されてゐるのでその動搖は甚しいものである▲さうでなくとも交通日に亙つて逆日歩を取って高め付けられ好い加減浮立つてゐる所である早受渡しが濟んで、當限から來る尾迫も緩和されたので買方側にとつて情勢に非常に有利となつて來た、形勢不利と見た賣方の踏物が相當い で現れ新東鐘紡の如きは早くも十円近の急反撥を演じ、市場情勢は一変主力株一本に人氣は集注してゐる▲後場に入つて流石に一氣に買へぬと見えて一服の形となつたが何れにしても政局に新たな動きが見えて來ては油斷も隙もない情勢如何に依つては未だ踏まされる所があるかも知れぬ最近市場の傾向として長短兩建取引を避け實株取引化する傾向が極めて顯著となつて來たが實株主義に至つては殆ど放置されてゐたので、この動向に逆行する爲め實株金融を殺活化す事に東株組合代行二社が一盤となつて本格的に此の金融に乘り出す事になつた目下具體案は作成中である▲之が實現の曉には實株取引は一層円滑となり活況化するだらうと大いに期待されてゐるので、組合では之が買持ちを引受け買取はその後順調に進行してゐる

株界

會社に於てなす事に決定名稱は東短證券株式會社資本金四十五万円を創立する事となり、二十六日創立總會で取締役遠山元一氏外八名の役員を決定常務に平野長野、久保田正治の兩氏が選任された

臺北商工會議所は法定の期限を經て本月十一日に會員名簿が確定したが、まだ議員選擧の運びに至らない▲島の首都だけに大事をとつて行かねばならぬ事情もあらうが、更に角一部では選擧が限りとなり六月中旬になりさうだ▲台北商議の發起人代表後宮信太郎氏は今度の選擧には是非台北にゐなければならぬとあつて六月中旬渡台直前に歸台する旨知らせがあつた▲後宮老が主力を注いでゐる東邦人造絲纖維會社はス・フ統制以來製品の需要增加し製造に追はれ通して居る、長[illegible]人絹界の活躍と相俟つてス・フの市價も上つて來た差當り工場能力の擴張と施設の充實に資金を要するので今度同社は倍額增資を行ひ資本金を一千五百万円となし六月一日現在の株主に對し舊株一株に付新株一株を割當て七月廿五日に第一回拂込十二円半を徵收することになつた▲此の東邦人造に次で朝鮮の金非鐵山と佐賀の東松浦炭礦も國策線に沿うて益々多望後宮老も大いに努力奮發の處があらうといふものだ▲味の素の販賣部長の椅子に殘つてゐた販賣部長の北川利一君は北台一ケ月餘に亙つて用務を一通り片付け先日內地に引揚げたが結局兩氏の來台は味の素の販賣統制を強化する爲め資本金三百万円程度の販賣會社を台北に設立する爲めだといふことが判つた▲即ち株數四万株の內三分の一は本舗鈴木商店、三分の一は越智、西村、桑田、吉野屋の四代理店で出資し他の三分の一を特約販賣店に持たしめやうとするのであつて當局の許可あり次第創立する運びとなつてゐる。

商業登記公告

●株式會社榮興商工銀行(支店設置)昭和拾參年五月貳拾五日左ノ地ニ支店ヲ設置ス 高雄州岡山郡岡山街岡山參八七番地 同州潮州郡潮州街五魁寮貳七四番地
右昭和拾參年五月貳拾五日登記 臺北地方法院

●保證責任淡江信用販賣購買利用組合(變更)理事名淡水街大屯字石頭九拾五番地陳其生 八理事ニ就任ス[illegible]
右昭和拾參年五月貳拾五日登記 臺北地方法院淡水出張所

●保證責任基隆水產業者信用購買利用組合(變更)理事全員任期滿了ノ處昭和拾參年五月貳拾四日山崎金太郎河井良平田尻興八郎山口三吉杉尾長吉橋井剛一各重任
右昭和拾參年五月貳拾六日登記 臺北地方法院基隆出張所

【訂正】昭和拾參年五月貳拾參日登記臺北地方法院板橋出張所商業登記公告昭和製紙株式會社公告中監查役張水法ノ住所臺北州海山郡板橋街壹九九番地ヲ臺北州海山郡板橋街新埔壹九九番地ト訂正ス

大阪商船

門司神戸行 [illegible]
上海行 [illegible]
香港行 [illegible]
廣東行 [illegible]
(南洋方面) [illegible]
其他臨時多數アリ 臺北 [illegible]

近海郵船

大和丸 [illegible]
富士丸 [illegible]
高千穗丸 [illegible]
上海行 [illegible]
香港行 [illegible]

阪神航路

長和丸 五月廿七日[illegible]

大連汽船

山東丸 [illegible]
山西丸 六月十一日午後五時

丸一組

くすりをあわせます
處方調劑致します
臺北市榮町四丁目十一番地
信生堂藥局
電話三八九番

內科
小兒科
本町一丁目三番地
樋詰醫院
(入院隨時)電話二五四七番

木炭製造卸小賣商
臺北市錦町[illegible]
辻本商店
電話參貳○六番

小生儀
豫而內地旅行中の處昨日歸院從前の通り診療に從事仕候
臺北市京町壹ノ壹 電話貳八八貳番
小林齒科醫院
小林靜夫

科學

スフを尻目に 蛋白工業時代へ
大豆から取るカゼイン羊毛
滿洲大豆の驚異的飛躍

第三纖維の登場

人造纖維の發明は纖維工業界に革命をもたらしたが、幾何もなく人造纖維（ステープル・ファイバー）の發明となり、たまたま戰時經濟と結びついて世を舉げてス・フ時代を現出せんとしてゐるが、ここにさらに「第三の纖維」ともいふべきカゼイン羊毛が新たに登場し、先輩纖維の人絹や人毛と覇を爭はんとしてゐる、近代化學の進歩は誠にめまぐるしい

カゼインとは何か

カゼイン（酪素）といふのは、動物體の主成分をなす蛋白質の一種である、牛乳が酸敗するとき生ずる酸により凝固したものがカゼインである。これをミルク・カゼインといふが日本では牛乳が大して豐富でないから、支那滿洲國に有り餘つてゐる大豆を用ひてカゼインをつくる研究が森コンツェルンの一翼昭和產業で行はれ、苦心の結果昨秋完成し、茲に世界最初の大豆カゼイン羊毛の基礎が出來た、在來のカゼインは動物性の蛋白質だが、これは植物性のそれであるが、結構間に合ふ

動物性の方はドイツのトッテンハウプト氏の研究から始まり、イタリーのアントニオ・フェレッティー氏の企業化で實を結んだ、これは一九三五年の經濟封鎖の賜だといふ、現在イタリーの有名なスニア・ヴィスコザ會社で「ラニタール」といふ名で牛乳を原料とし日產九瓲の生產が行はれてゐる

カゼイン羊毛製法

カゼイン羊毛製造原理は簡單である——大豆粕を酸によつて化學的に處理してカゼインを採り、これをアルカリにといてさらに細い性液に射出して凝固せしめる、一種の大豆化學である

元來大豆化學は多種多樣の花を咲かしてゐる、今や大豆化學工業は近代產業として見直されねばならぬ時期に到達した、簡單に大豆化學製品を表示してみよう

- 大豆
  - 大豆油
  - 大豆粕
    - 粕（飼料肥料）
    - 大豆蛋白
      - レシチン
      - フィブリン・ペースト
      - カゼイン角質物
      - カゼイン羊毛
      - グルタミン酸ソーダ
    - 大豆粉（粉ミルク）

右のうち角質物（プラスティック）は人造樹脂としてボタン、洋傘柄、裝身具、象牙代用品として用ひられ、またグルタミン酸ソーダは一種の味の素で現在の鈴木味の素（原料は小麥）と將來對立すべき關係にある

カゼイン羊毛の特徴

大豆カゼイン羊毛と綿羊毛との構造式はほとんど相違がない

	羊毛	カゼイン羊毛
炭素	五〇	五〇
水素	八	七
酸素	二四	二六
窒素	一五	一五
硫黄	三	一

ところが販賣値段はどうかといふと大豆カゼイン羊毛は現在でも他の纖維より遙かに安い、即ち一ポンド當り大豆カゼイン羊毛四十錢、牛乳カゼイン羊毛九十八錢、ス・フ六十五錢、人絹八十錢、羊毛二円、生絲五円五十錢、綿絲四〇錢である、しかもその性質は羊毛代用品としてカゼイン羊毛は人絹よりも究極に近い、例へば燃やすとチリく縮れて毛のやうな異臭を放つ

蛋白工業時代へ

カゼイン羊毛の原料たる大豆が友邦滿洲國に豐富だといふことは衣食問題解決のために今後日本で發達すべき蛋白工業にとつて實に福音といはねばならない、しかしカゼイン羊毛一瓲につき大豆粕は四瓲を必要とすると稱されるから、肥料乃至牛馬の飼料としての大豆粕は將來カゼイン羊毛工業の發展でその供給を激減せしめられるであらう、とはいへ、カゼインを採つた後の大豆粕はなほ肥料として用ひられるばかりでなく、元來貴重なる蛋白資源をむざむざ肥料や飼料などに用ひることは決して賞めたことではない、肥料は硫安等の化學肥料に俟つべきものだ、これに反して大豆粕はカゼイン羊毛或は味の素として、わが衣食問題解決の資源として發展しなければならない、これはまた滿洲國及び同國民の經濟的向上の重大基礎となるだらう、科學化學は駸々乎として進歩する（k・k生）

珍らしやクリストの花
圖案のやうな美しさ

情熱の花——とは、誰が名づけたものであらう、その異名はともかくとして、「クリストの花」としていふ由によるのは、この花である

傳へいふ——カルバリ山、かのナザレの宗教家、詩人たるイエスが、十字架にかけられた時には荊の冠をかぶせられた、しかし十字架から下されて信徒の手に依つて、葬禮の歌の中にイエスの額が清められ、飾られて、荊の冠は花の冠に代へられたといふ

その時の花の冠はこの花で飾られたといふので〝クリストの花〟とさへ傳へられてゐる、そもくこの花——は、如何なる名のものであらうか、英語ならばユーフォービア、植物學上から日本式にいへば、大戟科に屬する大戟（タカトウダイ）もしくは續隨子（ホルトサウ）である

この種の植物を世界に求めれば溫帶地方から熱帶地方にかけて繁殖する全部の種類、約四千五百種この中で、わが國に產するもの約百二十種であると、植物學者は報告してゐる

アフリカには、地方に依つて、なかく美しく變つたものが見られるが、その野生のもので、タカトウダイの典型的のものを求めれば、マダガスカルの島に於て見ることが出來るとの事、一說にこの花がイエスの花と謂へられるやうになつたのは、一六一〇年頃からであらうといふ、なほこれには白い花、淡紫の花などいろくある

植物學者の解說に依れば、花の諸器は輪狀排列、概ね單花被を有するが、稀には萼と花瓣との區別があり、屢々極端に退化して全く雄花の葉もあり、この一屬は雄花と雌花とに分れてゐる

現在、わが國に產する、タカトウダイの一屬として、主なものを擧げれば、次のやうである——コミカンサウ、コバンノキ、カンコノキ、ヒトツバハギ、ユヅリハ、アブラギリ、アカメガシハ、ヤマアヰ、エノキグサ、シラキ、ナンキンハゼ、トウダイグサ、タカトウダイ、ナツトウダイ、ノウルシ、ニシキサウ

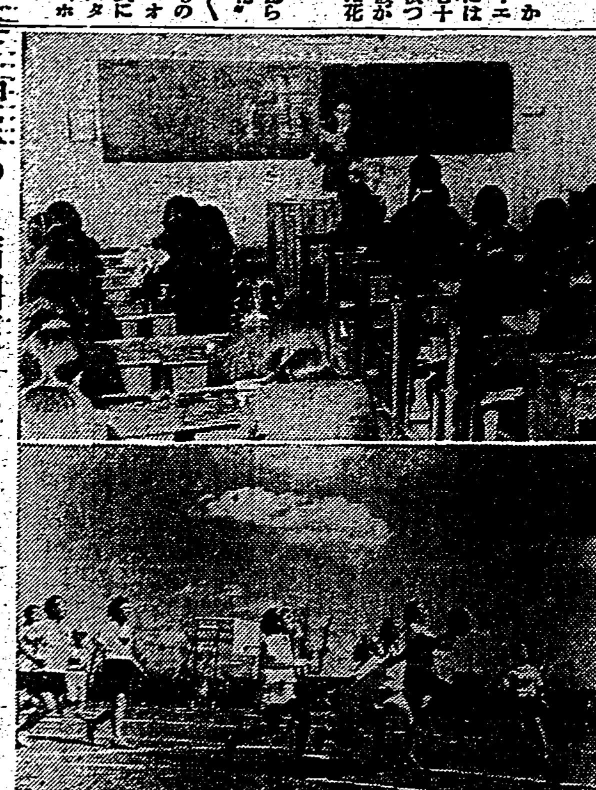
更に、その效用の方面から見れば、藥用植物の部類に入るものとしては、ハヅ、タウゴマ工業用植物——としては、パラゴムノキ、マニホットゴムノキ、裝飾用植物——としては、ポクリンタイゲキ、シマウジヤウボク、ホルトサウ、ヘンエフボク、アカリフア、ハナキリンなどが主たるものとして擧げられる

科學小話

記錄によれば、支那の過去四世紀間に地震で生命を失つた者の數は百万人以上にのぼる。

× ×

豚が汚臭いといふのは誤りである豚には汗腺がないのだから。



伸びゆく滿洲國（五）女學校の授業とスポーツ

美談日本史

知識と教養に

第一回配本濟 愛國美談 見本進呈

東京女子高等師範學校長 下村壽一先生解說 本呈

物語日本史姉妹篇

全十二冊 豫約募集

解說 文學博士 笹川種郎 / 東京女子高等師範學校長 下村壽一 / 維新史料編纂官 藤井甚太郎 / 東京文理科大學長 森岡常藏

締切六月十日

1 愛國美談
2 政治美談
3 教育美談
4 產業美談
5 成功美談
6 忠勇美談
7 宗教美談
8 復讐美談
9 貞烈孝行美談
10 藝術美談
11 武藝美談
12 博愛美談

東京麹町富士見町 振替東京一六八五三 雄山閣

俳句研究
六月號發賣 定價六十錢 送料二錢五厘

現代俳句を中心に

短歌研究
六月號發賣 定價五十錢 送料二錢五厘

牡丹現像 北原白秋

旅 ……太田水穗
歌と「うたげ」……柳田國男
態度の藝術……齋藤清衞
歌壇の舊派化を救へ……岡山巖
空想と實感
萬葉集の綜合研究

支那と支那人と日本
杉山平助著（最新刊）著者肖像 口繪數葉 定價一圓二十錢 送料十四錢

日本を愛し支那と支那人を想ふ全國民に贈る情熱のルポルタージュ

目次（概要）

戰線から歸つて、歸來感あり、支那人を論ず、大陸的新日本人を論ず、支那人と結婚するな、危機における日本のインテリゲンチャを分析す、ダンヌンツィオと愛國文學者、北支行、蒙古行、包頭より、北京より、北支より上海へ、南京へ、南京、天津通信、北京通信、支那から歸つて來た男、支那の女性、斷想

改造文庫 最新刊
- ゴーゴリ著 平井肇譯 ミルゴロド（短篇集）
- フロオベエル著 神部孝譯 サランボオ（上・下）
- キエルケゴール著 芳賀檀譯 誘惑者の日記
- ニーチエ著 井汲越次譯 ニーチエ藝術論抄（一、二）
- ダニエル・アレヴィ著 野上巖譯 ニーチエ傳（上・中）
- ヘッベル著 石中象治譯 短篇集「紅玉」（他六篇）
- 清見陸郎著 岡倉天心傳

發賣

川端康成選集
豫約募集 締切迫る

第二回配本開始 伊豆の踊子（旅の小說）

突兀として出版界を制壓した絕讃の書!!

內容見本進呈

東京市芝區新橋七丁目 振替東京八四〇二番 改造社

殺菌力が強くて しかも經濟的

半煉 クラブ齒磨

天下一品

キッコーマン醬油

美味い料理の陰には必ず此マークがある

歷史は三百年
產額は日本一
工場は最新設備

千葉縣野田町 野田醬油株式會社醸造

舞姫 (127)

(禁上演)

川口松太郎作　志村立美畫

夏近く(六)

大盤の見當をたよつて、神宮鳥居近くに近い街の下の一區劃を、腕村は一人でさまよつてゐた。

「総非の屋敷の下あたりになるんだな」

上の方を見上げながらさう思つた。

一月に一度ぐらゐは総非を訪ねて來るので、この辺の地理は割合に詳しかつた。

お澄の口から佐山の噂を聞くのも今日が二度目だつた。腕村はお時や澄子を忘れてゐるのではなかつたが、過ぎ去つた運命を、昔に戻して因縁を深めようと云ふ氣もなかつた。昔は昔のまゝに、過ぎ去つたものは過ぎ去つたまゝに、改めてどうしようと云ふ氣持もなかつた。

が、お時と自分との間に出來た澄子、澄子と親しくして、總次郎めいた關係を生じてゐるらしいのが聞き流しには出來なかつた。お互ひに無關心で生きて行けば何よりだが、何かつまづきを感じたりすると、默つて見すごしに出來ぬものがあつた。あんまり氣にかけても遣り切れないらしいのも氣になるし、澄子の行方は、猛の介在してゐる事も心にかかつた。

今になつてお時に逢つたところで、どうなるものでもないと思ふが、昔の絆がつよくなつて、力にならうと云ふ心も少しはあつた。

「此辺だな」

路次の突あたりの「佐山」と書いた表札を見て腕村は立止つた。

入るべきか、入るべからざるか彼は躊らくためらつた。逢つてやりたい氣もあつたし、逢はぬ方が好いと思ふ心持もあつた。どうしようと躊ら考へてゐると、

「何方をおたづねでございますか」

中年の女が腕村を見て行つた。突然だつたのでちよつとまごつきながら、

「此方が佐山さんですね」

「さうでございます」

「ありがたう!」

「あの私が佐山でございますけれど、何か御用事でいらつしやいませうか……」

お時は今年四十四になる筈だつた。年頃もちやうどその頃だし、脂のぬけた頭の毛が、微にやつれたとでも云ふのか、いたくしく衰れてゐる。腕村はぢつと相手を見た。が女の方では氣もつかずに

「佐山は私でございますが、貴方で　ございませうか」

「あなたが、佐山さんのお母さんですか」

「さやうでございます」

「では、ちよつと失禮します」

名を云はずに腕村は内へ入つた。逢つても好いつもりで來たのだから、顔を合はせては、歸る氣も起きなかつた。

狹い座敷へ上ると、開けはなつた縁先に、大谷石で積んだ崖が見える。澄子が落ちたのは此處だなと思ひながら、寂しげな座敷の内を見廻した。正面の壁に机が押しつけてあり、その上の寫眞立てに澄子のブロマイドが飾つてある。

猛と澄子——影と影に生れた二人の戀愛は、不思議以上の不思議な因縁だつた。座敷中を眺め廻しながら腕村は何とはなしに長大息した。

ラヂオ

朝

【七・〇〇】挨拶、ラヂオ體操、音樂(レコード)吹奏樂 一、海軍記念日の歌(海軍軍樂隊作曲)二、軍艦マーチ(海軍軍樂隊作曲)三、勇敢なる水兵(佐佐木信綱作詞、奥好義作曲)山田耕作作曲)三、我が海軍(海野岩二作詞、海軍軍樂隊作曲)

【七・三〇】植民地理講座(臺北)第十講—南洋の資源(二)臺大助教授富田芳郎

【八・〇〇】ニュース(臺北)

【九・二五】臺灣丸花蓮港入港時刻及後列車時刻

【九・四五】家庭講座(臺北)ステープル・ファイバーの話、第三講ステープル・ファイバーの製造法について…臺大助教授　大野一月

【一〇・一五】國防體育大會實況(一)(臺北)臺北市円山運動場より中繼

一、體操　二、武裝四百米障害競走

【一一・〇〇】內臺取引相場、日用品小賣値段(各局)商業紹介共通事項(各局)

【一一・二五—一一・四〇】國防體育大會實況(二)(臺北)臺北市円山運動場より中繼　武裝百米競走

晝

【一一・五九】正午の時報(東京)臺灣丸花蓮港入港時刻、公示並告知事項(各局)局報(各局)午後の放送番組發表(各局)

【〇・一〇】音樂娛樂時間(レコード)軍歌　一、海軍記念日を希ふる歌　二、聯合艦隊行進曲…海軍軍樂隊　三、大艦隊の行進…伊藤隆夫・男　四、觀艦式行進曲　五、海の誇り…海軍軍樂隊、獨唱　一、軍艦だより　二、祖國の英靈を弔ふ…東海林太郎　三、護國の女性…關種子

【〇・四〇】ニュース、天氣豫報(臺北)【五・五五】コドモのニュース(臺北)臺北市幸小學校(五年)秋山大策

夜

【五・五五】コドモのニュース(臺北)

【六・〇〇】子供の時間(東京)ラヂオ・ヴアラエテイ…海軍記念日…齊唱—アタゴ子供會、お話—海軍大佐吉田中將、長唄—岡安喜…、管絃樂—東京放送管絃樂團

【六・二〇】コドモの新聞(東京)

【六・二五】上海より

【六・五五】カレント・トピックス(東京)

【七・〇〇】子供の時間(臺北)

【七・二〇】ニュース

【七・三〇】國民歌謠(東京)獨唱谷口露子、合唱—ホワイト合唱團　一、子守唄(三好達治作詞、岡野貞一作曲)二、若葉の歌(室生犀星作詞、深井良作曲)

…海軍の夕…

【七・四〇】講演(東京)(日比谷公會堂より中繼)東鄕下に海軍記念日を迎へて…海軍大將男爵安保清種

【八・〇〇】吹奏樂(東京)(橫須賀市記念艦三笠より中繼)橫須賀海兵團軍樂隊、指揮—樂長廣瀨司　一、行進曲「聯合艦隊」(江口夜詩作曲)二、護國の軍人(東鄕元帥)(松島慶三作詞、海軍軍樂隊作曲)三、行進曲「日本海海戰」(大和田建樹作詞、瀨戶口藤吉作曲)四、海軍記念日の歌(海軍軍樂隊作曲)五、行進曲「軍艦」(瀨戶口藤吉作曲)

【八・二〇】連續ラヂオ・ドラマ(東京)(橫須賀記念艦より中繼)「東鄕元帥」(中)(關口次郎作)—旗艦三笠—新國劇、演出—JOAK文藝部演出班

【九・〇〇】時事解說(東京)

【九・二〇】時報(東京)

【九・三〇】講演(臺北)

【一〇・〇〇】北支前線より、以下定時放送

輝く海軍記念日の放送

全一日の差定を海の一色に塗る

本日は輝く海軍記念日に當り全國的に各種の祝賀の催しが行はれるが、放送局でもこの非常時下のうちに迎へる記念日を意義あらしめるために、特別番組を編成して放送することとなつた。

即ち午前十時十五分にはマイクを臺北市円山運動場に移し、國防體育大會實況を十時十五分と十一時十五分の二回に亘り、臺北州下の中等學校生徒の勇壯なる體育大會實況を中繼する。お晝の娛樂時間には海軍軍樂隊の『海軍記念日を希ふる歌』の他この日に相應しい軍歌七曲を放送し、午後六時の內地中繼の子供の時間には、東京より、ラヂオ・ヴアラエテイ『海軍記念日』を送り、午後七時、地元の子供の時間には臺北より、中山侑氏作の劇『日本海海戰』出演は臺北放送藝術聯盟、伴奏は臺北吹奏樂團、午後七時四十分からは、JOAK編輯による〝海軍の夕〟を贈る。

先づ七時四十分には、日比谷公會堂より中繼の、海軍大將男爵、安保清種氏の講演『東鄕下に海軍記念日を迎へて』之が終つて八時〇〇分から橫須賀海兵團軍樂隊の吹奏樂を橫須賀市記念艦、三笠より中繼する、八時二十分からは、昨日より連續のラヂオ・ドラマ『東鄕元帥』中…〝旗艦三笠〟を前と同じく記念艦三笠より中繼する、出演は新國劇のメンバーである。

九時〇〇分からは時事解說九時三十一分の地元放送は臺北より、海軍大佐福田良三氏の講演『海軍記念日に當りて』である

六・二五上海より

錄音二つ

一、『支那軍艦頭初を回顧する座談會』

二、『觀兵式實況』…上海市中行進戰跡に本日舉行の實況…

講演　(臺北　九・三〇)

海軍大佐　福田良三

△海軍記念日に當りて

今や支那事變は第二の段階に入り此の局に對處して、克く時難を克服す可き我等日本國民は益々責務の重大なるを痛感するのであるが我々は今にして彼の旅順の攻略に肝膽を碎き乍ら、遙々來攻する「バルチツク」艦隊に備へた先輩の苦衷と現下の國情とを思ひ比べ、外においては第一線の軍容を整へ作戰目的の貫徹に邁進すると共に內に在つては舉國一致其の全能力を發揮して時局の收拾に當り、更に國力の增進と軍備の充實に万遺憾なきを期す可きである。之皆に現下の難局を突破して國家を泰山の安きに置き以て東洋永遠の平和を確立し、即ち世界の平和に寄與する所以であることを確信する。

光榮ある海軍記念日にあたり日露大海戰を追懷すると共に非常時下に際し銃後の皆様にいささか所懷の一端を述べ度いと思ふ。

子供の時間　(臺北　七・〇〇)

日本海海戰

臺北放送兒童藝術聯盟

伴奏　臺北吹奏樂團

今日は五月二十七日、海軍記念日です、今から三十四年前の此の日日露戰役の最後の決戰とも云ふべき日本海海戰のあつた日です、此の海戰は我が國が經驗した最も大きな海戰であると共に、世界戰史に見ても、トラファルガルの海戰と匹敵する戰でした、あの有名な東鄕元帥が三笠艦上に『皇國の興廢此の一戰にあり各員一層奮勵努力せよ』の有名な信號をかけたのも此の日でした。で、今日の子供の時間は此の記念日に、日本海海戰の樣子を偲ぶ爲に中山侑氏作劇『日本海海戰』をお送りする事にします、出演されるのは、この間『大江山』を放送した臺北放送兒童藝術聯盟の人々、それに勇壯な吹奏樂は臺北吹奏樂團の方々が伴奏します

健康と魅力の若肌をお望みなら
誰方もクリームをお選び下さい

クリームと名がつけば、どんなものでも同じ程度の効果がある等と若しもお考へになる方があつたら大變な間違へ! 次のやうな缺點のあるものはお肌に有害ですから御使用になつてはいけません・舐めて舌にヒリつくもの・フワフワと綿狀に軟いもの・瓶中の容量が減つたり割目を生じるもの・水分の多過ぎるもの・日が經つてから着色するもの等……殊に本時は皮脂の分泌の特に旺盛な時、潑剌健康、若肌の惠まれる好シーズンでありますが一面ニキビや吹出物の發生する時でもありますからお肌のお手當にはには必ず品質卓越したレートクレームをお選び下さい。スバらしい美肌作用を發揮し皮膚障碍を一掃していつも爽やかな若肌が約束されます。

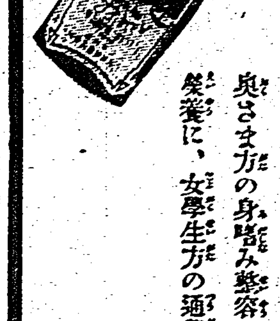
レートクレーム

貴女はどんな白粉……
お使ひです?

同じ粉末に見えても使つて見るとお化粧上りに大變な違へのある位は白粉お使ひの方なら誰方でも御存じの筈! ところがお化粧上りには御注意になつても一つ皮膚の衞生と云ふ肝腎な點になると忘れられ勝なのではないでせうか? 小皺を作つたり、カサカサに荒されたりシミまで作る白粉があると解つたら誰方だつて白粉を選ばずにはゐられないでせう。原料、製法共に不完全なもの、粒子の荒いもの、香料や色素の有害なもの、こうした缺點ある白粉は使用に堪へません。この點レート粉白粉程信用して頂ける白粉はありません、有害物は勿論含有せず、脂性にもアレ性にも、シツクリとなじみ、貴女を一番美しく見せるモダンな表情化粧が思ひのまゝに出來ます。床しい香り近代的な色味微細な粒子、ツキ、持ち共に申し分ない卓越した白粉です

肌色・オークル　白色・濃肌色

レート粉白粉



知つて置かねばならない
ヒゲ剃り後の手當

顯微鏡で御覽になつて誰方でもビツクリせずにゐられないのはヒゲ剃り後のお肌! 微細ではあるが無數の傷を發見されるでせう。これに化膿菌が附着すると所謂カミ剃り負けと云ふ不快な皮膚障碍を起します。ヒゲ剃り後お顏には定つてレートフードが使用されてゐる理由がこれでお解りになりましたでせう。レートフード程美肌作用を發揮する上にカミ剃り負け防止にもスバらしい作用を發揮する整肌料はありません、一滴! ヒゲ剃り後のお肌のお手當にお忘れなく

奥さま方の身嗜み整容に御女方のお肌整養に、女學生方の通學整容料に!

レートフード

慢性胃腸病にはアイフ

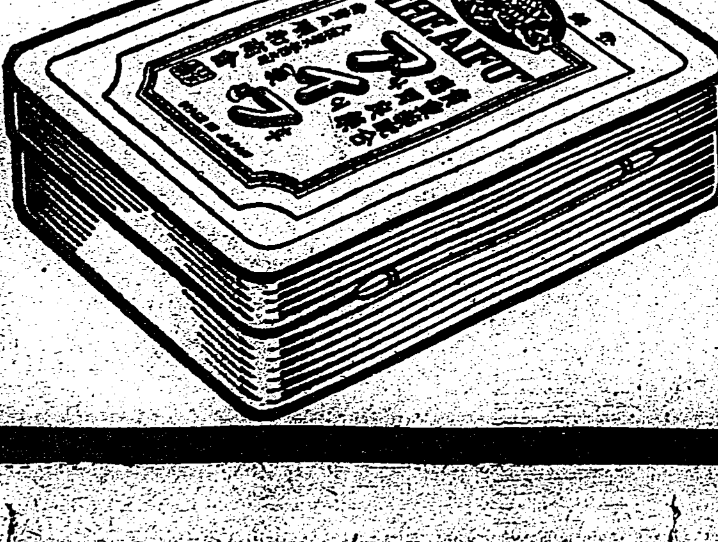
彼の食慾を羨むより
あなた自身の胃腸を御調整下さい

治療藥アイフはあなたの胃腸にも
旺盛な食慾と消化力を蘇らせます

食慾が旺盛であるか否かは疾病恢復の重要な指針とせられるものでありますが、同時に胃腸の健否を量る尺度ともなるものであります。胃腸が丈夫であれば食慾も旺盛で、何を食べても美味しく、消化吸收も速いのに反して胃腸が弱いと絶えず食慾不振、消化不良、便通不整等の症狀に惱まねばなりません。

勿論、食慾の有無は精神作用、榮養狀態にも因るものではありますが、多くの場合胃腸の分泌、運動兩機能の如何に左右されるものであります。食慾旺盛の時には胃液の分泌も增進するのが普通で、われ〳〵が好きな食物、旨さうな食物を見て急に食思の昂進を覺える場合、胃液も反射的に分泌され、食物消化の開始に備へられるものであります。この胃液は食慾液とも呼ばれるもので、食物は先づ食慾液の作用を受けて消化され、その分解產物の化學的刺戟によつて胃液の分泌が更に促進されるのであります。かやうに胃液の分泌が正常であれば胃腸運動も活潑になりますし、腸液、膵液膽汁の分泌もこれに伴ひますから、消化の諸機能は自ら旺盛となり、食慾も又自然に昂進して來る譯であります。ところが慢性胃腸カタル、胃アトニー、胃下垂、胃擴張胃液缺乏症、胃癌等に於ては、胃液分泌機能が低下したり、胃の運動力、緊張力が減弱してゐるため、執拗な食慾障害や消化困難を見ることが多いのであります。

ですから斯うした場合、まづ胃腸粘膜の病變や胃腸筋肉の弛緩を除いて、胃腸の分泌、運動兩機能を活潑にすることが大切であります。治療藥アイフには丁度かうした病源的な治療作用に加へて對症的な藥效もあり、主藥が胃腸內壁の病變部に沈着して炎症を癒し、粘膜を强め、弛緩を引緊め、分泌や運動機能の異常を整へると共に腸管內の有毒物質を吸着して體外に排泄する等、廣汎な病源治療を營み、併せて、胸やけ、噯氣、惡心、胃痛、腹痛、下痢、便秘嘔吐等の諸症狀をも消退しますから、食慾は進み、消化は捗どるなど、胃腸の機能が自然に旺盛となり、元氣健康を回復せしめます。



藥價

四日分	七十五錢
八日分	一圓五十錢
十七日分	三圓
特製十一日分	五圓
胃症には	特製アイフ
便秘症には	加減アイフ

▷全國到る所の有名藥店にあり◁

大阪市東區淸水谷西之町
發賣本舖 **順和商會**
振替大阪三四五番 電話（東）五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三
東京 東京市本郷區眞砂町九番地 振替東京六二二八八番 電話小石川（四）〇一〇番
大連 大連市山縣通一丁目 振替大連三七六五番 電話七六八〇番

支那事變下に海軍記念日を迎へて

海軍省軍事普及部

緒言

「皇國の興廢此の一戰に在り各員一層奮勵努力せよ」とは明治三十八年五月二十七日午後一時五十五分我が聯合艦隊旗艦三笠の檣頭高く掲げられた信號であるが、艦隊の將兵之を仰いで意氣正に天を衝き、敵の「バルチック」艦隊を朝鮮海峽に邀擊し、殆ど敵艦を全滅せしめ、未曾有の戰果を收め、皇國の武威を中外に宣揚した。

爾來星霜茲に三十三年、我等は此の五月二十七日を迎ふる毎に、光輝ある戰捷の記念日を記念して以て邦家の前途を祝福し、其の發展を無窮に期待して來たのであるが、今日圖らずも其の第三十三回海軍記念日を支那事變下に迎ふるに當り轉た感慨無量なるものがある。

日露戰爭以來我が國は一段と發展し、特に滿洲事變以來は一層外力の壓迫を受けて來たのに拘らず、常に此等を押し切つて勇往邁進し、國運は發展伸長の一路を辿つて來たのであるが、茲に支那事變てふ一大試練に當面したのであつて、今こそ我等一億の同胞が斷乎正義の大旆の下に擧國一致歩武堂々と東亞問題の徹底的解決の為に一層奮勵努力すべき秋と確信する。斯くてこそ我等は先人の遺業に副へ、其の赫々たる成跡を更に一層光輝あるものたらしめ得ることとなるのである。

茲に第三十三回の海軍記念日を迎ふるに當り、我等は過ぎし日の大捷の跡を偲び新なる感慨を以て今日の時局に對し、以て斷乎たる決意を固むべきではあるまいか。

事變下に日露戰爭を偲ぶ

一、日露戰爭と今次事變との關聯

顧みれば十六世紀以來西歐列強は東亞侵略の政策を執り、着々として凡ゆる威壓侵略を以て東亞に向ひ、露國は西比利亞、沿海州を奪取し、遂に帝國の國防の基礎を根底的に破壊し、幾多紛擾を醸して來た。

[illegible]兵の鮮き血を注いだ遼東半島を支那に還附して間もなく、彼は早くも旅順に其の太平洋艦隊の根據地を建設し、次で明治三十三年の北清事變に乘じて大軍を滿洲に進め、其の先鋒は長驅朝鮮に侵入し、東洋の平和は將に暴露の脚下に蹂躙せられんとした。

帝國は茲に再び重大なる國難に際會し、當時國力に於ても遙かに懸絶せる軍の勢力に於ても[illegible]大露西亞帝國を向ふに廻し、東洋平和の為め敢然膺懲の戰端を開くの止むなきに立至つた。

我が擧國一致の赤誠の迸る處、連戰連捷以て戰捷の局を結び、[illegible]世界一等國の班に列するに至つたが、爾來我が國運の發展は、日清戰役後より急激に極東に侵入しつつあつた英國始め關係列強の利害と衝突するに至り、茲に從來の好意的態度を一變して排日侮日の念を醸成し、特に世界大戰後列國の視線は極東に集中せらるるや、此の傾向は益々露骨となり事毎に抑止牽制の策を弄するに至つた。

此の間支那の民族感情漸次發達するにつれ、其の排外思想は排日思想となつて現れ、蔣介石は巧に之を利用して抗日思想を煽り、支那の統一と經濟建設を策すると共に、内心我が帝國の發展を喜ばざる列國の支援と歡心とを獲得せんとし、此の間斯く次第に來た。

一方又蘇聯邦の世界赤化政策は支那の抗日勢力の内に潜入し、東亞の安定勢力として且は防共の堅塁たる我が帝國に對し抗抗するに至つた。國民政府は斯かる複雑なる情勢を在來の惡法たる以夷制夷の術策に利用して、一路抗日政策の確立に邁進したのであつて、今次事變の原因は其の由來する處、此の抗日政策に依ること勿論であるが、何ぞ知らん其の背後に列強の極東政策が蠢動しつつ之を助長したのも亦否むべからざる所である。即ち歷史的意義に於ては日清、日露の兩戰役にも相關聯する所多大であつて其の根柢の甚だ深きを知ゆるのである。

二、日露戰爭大捷の原因

日露戰爭の全期を通して大捷の原因を回顧するに、先づ第一に擧ぐべきは、擧國一致の精神と盡忠報國の信念である。

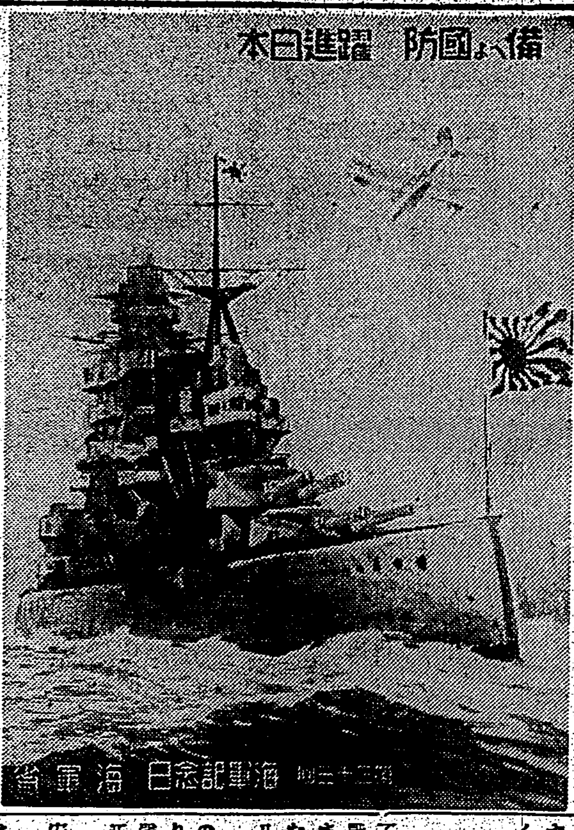
日清戰役後の三國干渉以來、帝國の上下は露國の野望を明かに看破して、將來必ずや此の衝突を避け得べからざるを確信し「臥薪嘗膽」の標語は期せずして國民の聲となり、三尺の童子も「恐露」に代りて「不義を打つ」と叫び、學界の長老より寒村の老嫗に至る迄四千万の同胞打つて一丸となり、屍を滿洲の曠野に曝し又は海の藻屑に投ぜんとの意氣込みを以て、國を擧げて對露軍備の充實を強調し、官民協力國力の増進と軍備の充實に全力を傾注したのであつた。

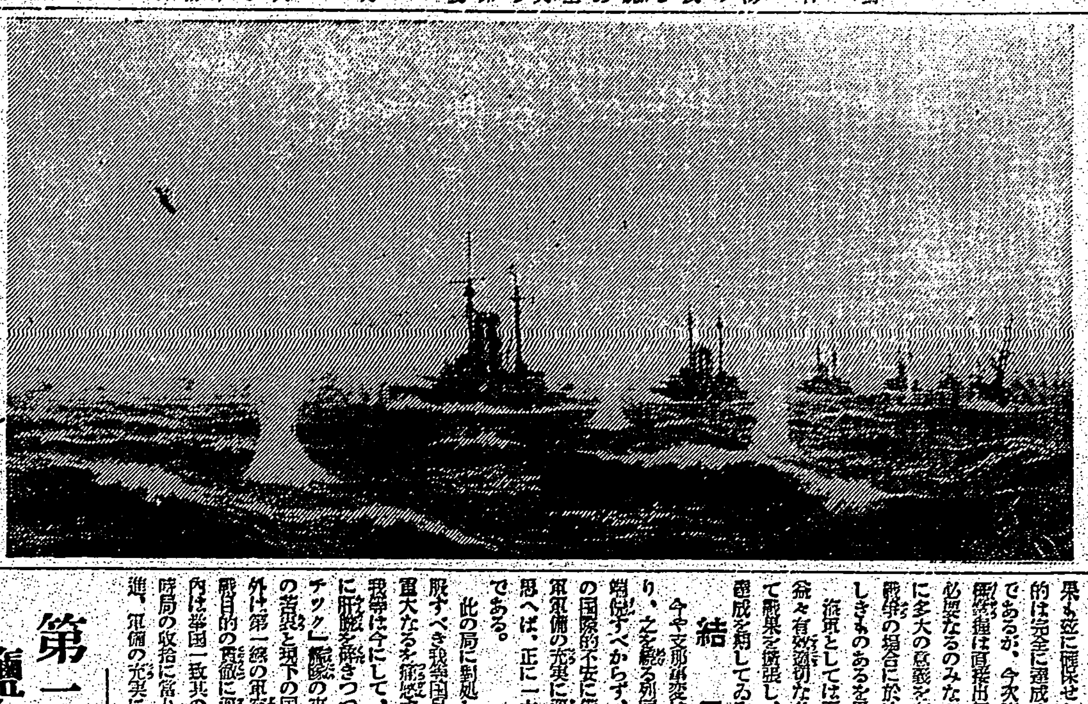
軍備の充實は陸海軍共に併び進められたが、今海軍に就て其の一端を示すならば、明治二十九年には十年計畫を樹て、經費二億一千三百万円を以て海軍の大擴張を斷行し、戰艦六隻、裝甲巡洋艦六隻を基幹とする所謂六六艦隊の新軍備の整備にかかり、更に同三十六年以降十一年間に經費約一億円を以て戰艦三隻、裝甲巡洋艦三隻の建造が認められたが、同年末に至り情況の窮迫に鑑み、伊太利で建造中のアルゼンチンの裝甲巡洋艦二隻を急遽購入した。之が日進春日である。

斯くて我が海軍力は露國の黒海艦隊を除いた勢力に比べて、其の總噸數に於て二十二万噸（露國二十四万噸）であつたが、我は新鋭の戰艦隊を主力としたものであり、更に擧國一致の後援は直に全海軍に反映して、將兵の士氣及其の鍛錬に於ては斷然優れたところがあり、日夜孜々として作戰を練り、所謂百發百中の砲一門は百發一中の砲百門に對抗する信念の下に、必勝の信念を以て寒に血の出る樣な猛訓練を續行した。之に反し[illegible]「バルチック」艦隊の來襲する[illegible]日本海の一戰に依つて日露戰爭の大勢を決するに至つた所以である。

當時露國に於ては、戰爭の原因が宮廷に基づく不純のものであつた為、國民一般は戰爭目的遂行に確たる信念無く、官民の歩調も整はず國内には革命反亂さへ起りつつあり、「バルチック」艦隊が一万五千浬を踏破して東洋に回航したことは壯とするも、最後の場面に於て日本艦隊と決戰せんとする覺悟は何處にも求むべくもなく、唯敵を避けて浦鹽に遁入せんとする事をのみ念願した結果は、九仞の功を一簣に缺いて、千歳敗戰の汚名を留むるに至つた。

斯く彼我の情勢を對比して來ると、勝敗の數、既に戰はずして已に定まれるものあるを知ゆるのである。





日本海大海戰　五月二十七日午後二時八分敵艦隊發見後約四十分經過の戰況（先頭より三笠、敷島、富士、朝日、春日、日進）

顧みれば、日本海海戰に於ける我が決定的勝利に依つて東洋の制海權は全く我に歸し、陸海軍の戰果も茲に確保せられ、我が戰爭目的は完全に達成さるるに至つたのであるが、今次事變に於ても制海權の確保は直接出師目的達成上絶對必要なるのみならず、時局の拾收に多大の意義を有する事は、日露戰爭の場合に於けるよりも更に著しきものあるを思はねばならない。海軍としては万難を克服し今後益々有效適切な各般の方策を講じて戰果を擴張し、以て出師の目的達成を期してゐる次第である。

結言

今や支那事變は第二の段階に入り、之を繞る列國の動向また俄に刮目すべきものがあり、殊に列強は現下の國際的不安に備ふる為に一意海軍軍備の充實に邁進しつつあるを思へば、正に一大國難と稱すべきである。

此の局に對處して克く時艱を克服すべき我等國民は、益々責務の重大なるを痛感する次第であるが、我等は今にして、彼の旅順の攻略に肝膽を碎きつつ、遠來の「バルチック」艦隊の來襲に備へた先人の苦衷と現下の國情とを思ひ比べ、外は第一線の軍容を整頓して、作戰目的の貫徹に邁進すると共に、内には擧國一致其の全能を發揮して時局の收拾に當り、更に國力の増進、軍備の充實に万遺憾なきを期せねばならない。之実に現下の難局を突破して、國家を泰山の安きに置き、以て東亞永遠の平和を建設し、以て世界の平和に寄與する所以と確信する。

茲に榮ある海軍記念日に當り、重ねて日露戰爭當時の我が國民の偉大なる努力を追懷すると共に、現事變下に於ける一億同胞の一層の奮勵努力を希望して已まざる次第である。

附表　列國海軍現有勢力表（昭和十三年四月一日現在）

國名	艦種	既成艦 隻數	既成艦 噸數	建造中 隻數	建造中 噸數
米	主力艦	一五	[illegible]	二	[illegible]
	航空母艦	四	[illegible]	二	[illegible]
	甲級巡洋艦	一七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	乙級巡洋艦	一三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	驅逐艦	二一五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	潛水艦	八七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	計	三五一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
英	主力艦	一五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	航空母艦	六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	甲級巡洋艦	一五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	乙級巡洋艦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	驅逐艦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	潛水艦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
佛	主力艦	六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	航空母艦	一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	甲級巡洋艦	七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	乙級巡洋艦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	驅逐艦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	潛水艦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
伊	主力艦	四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	航空母艦	—	—	[illegible]	[illegible]
	甲級巡洋艦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	乙級巡洋艦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	驅逐艦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	潛水艦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
獨	主力艦	五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	航空母艦	—	—	[illegible]	[illegible]
	甲級巡洋艦	—	—	[illegible]	[illegible]
	乙級巡洋艦	六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	驅逐艦	一七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	潛水艦	三六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	計	六四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蘇	主力艦	三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	航空母艦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	甲級巡洋艦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	乙級巡洋艦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	驅逐艦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	潛水艦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

（一）既成艦中には艦齡超過のものをも含む
（二）但し蘇に關するものは不詳なる點あり

軍備を充實して世界平和に寄與したい

水戸馬公要港部司令官

今五月二十七日は、日露戰役に於て我が艦隊が敵のバルチック艦隊を邀擊、更に殲滅的に之を擊破して、世界海戰史上未曾有の大捷を博してから三十三周年に相當する記念日であるが、本年は時恰も事變下に在り、今日を迎へ感慨一段と深きものがある。

日露戰役は實に我が帝國が國家の存亡を賭して戰つた一大戰爭であつて、當時世界の强豪として威勢隆々たる露國を向ふに廻し、小國日本が斯る大捷を收めた事は、正に世界の驚異であつたのであるが、然し此の大捷は決して偶然に得られたのではなく、その裏には全國民の擧國一致、盡忠報國の熱烈たる精神と、臥薪嘗膽の苦難を凌ぎつつ充實した當時世界の最新鋭と呼ばれた戰艦六隻、巡洋艦六隻を基幹とする優勢なる艦隊があつた為めであると云ふ事を忘れてはならぬ。

今や支那事變は第二の段階に入り前途益々重大性を加へつつある際、一度眼を列國の情勢に轉ずれば彼等は先を爭つて軍備の擴張に汲々としつつあるのを見るのである。之は強大なる海軍力を背景とせざれば、如何なる外交的折衝も聲もゼスチユアも所詮秋の田の案山子に過ぎぬ事を知つて居るが為めであつて、之は軍備の下心の充實にあるかに思を致す時、吾人は決して安閑として居られぬのである。

我等は茲に榮ある海軍記念日を迎ふるに當り、當時の先輩の苦心と努力とに對して、之を顧みると共に、我々の直面して居る現下の時局を正視し、擧國一致全能を發揮して時局の收拾に當り、更に進んで國力の増進、軍備の充實に邁進し以て東洋の安定勢力たるの實を擧げ、世界平和に寄與せん事を熱望して止まぬ次第である。

事變と帝國海軍

日本海上に敵艦隊を殲滅して、千古不磨の殊勳を樹て得た帝國海軍は、戰後國力の充實と國際的地位の高まるに從ひ、益々其の使命の重大なるに鑑み、東郷大將が明治三十八年十二月聯合艦隊解散の際陛下に奉呈せられたる『勝つて兜の緒を締めよ』との教訓をよく守り、常に待つあるの備を堅持し、泰平を恃まず克く時勢の進運に從ひ、海軍軍備の充實に努め國防の安全を確保し來つた。

今次事變起るや此の傳統の精華は到る處に溢れ、時恰も上海陸戰隊は北四川路の一角に孤立せる本部の樓上から下された『全軍突撃せよ』との命令に、全員勇躍共同租界の周圍に蝟集せる十數倍の敵の猛攻を敢然として邀擊し、眞に『最後の一兵まで』と悲壯なる決意を以て奮戰敢鬪した。又江上艦艇は黄浦江内に留まり、常に至近の距離に敵を控へ砲撃戰の集中を受けつつも、艦隊司令長官自ら陣頭に立ち全軍作戰の指揮に當つた事は、彼の日本海海戰に於て旗艦三笠が我が主力部隊の先頭に立ち、敵の集中射撃下に奮戰した状況を髣髴たらしむるものがある。

海軍航空部隊が史上空前の偉勳を收めつつあるのは、飛行機其のものの優れては居るがそれよりも其の整備の功と共に、航空隊將兵が常に航空を意に介せず萬難を物ともせず敵艦隊を殲滅せんとする旺盛なる自信に燃え、實力を鍛錬完成した賜であり、殊に此の努力には幾多犠牲を拂はれてゐることを忘れてはならない。又江上艦艇が常に至近の距離に迫る敵と接戰し、陸上作戰の進展や水路の啓開等に多大の貢獻をなしつつある事は、南山旅順の攻撃に、艦艇等の危險大なる海面を突破して陸戰に協力した先輩の偉業を思はしむるものがある。

陸軍との協同に於ては、或は出征部隊の護衛、敵前上陸に、殆ど上陸作戰の進展に、頗る成果を收め、克く作戰の目的を達成しつつ、海軍協同の精神を遺憾なく世界に示してゐる。

此の戰役に特筆すべきは、我が艦隊が嚴然たる威力を備へて、國際的の各種の事態に對處しつつ[illegible]其の他海上哨戒等に、先の[illegible]勢力の、國の平和を擁護すると共に、確固たる決意を以て海上保安の重大性を如實に物語るものである。

第二軍の鹽大澳上陸掩護

元第一艦隊第一戰隊 軍艦朝日乘組　鹽澤喜代作

今次事變で皇軍が陸に海に連戰連勝克く其の威武を世界に發揮して居るのは申す迄も無く上陛下の御稜威に依る事は勿論、他面從軍將士の勇猛果敢なる攻擊精神並に銃後國民の熱誠なる支援と今一つは、海陸共同作戰の顯はれで有ると信じます。

由來我国の外敵に對する常に緊密なる軍民相互の提携があり、日清日露の兩戰役にあの大捷をかち得たのも其結果である、茲に一例として當時を追懷致したいと存じます。

第一軍の木越旅團が二月十日瓜生中將の第四戰隊に護られ、仁川に上陸して以來、軍は破竹の勢を以て北進又北進、戰局は次第に發展し茲に第二軍の増遣を必要とし大本營からそれぞれに通達があり、聯合艦隊に對しては遼東半島へ輸送船隊の護衛と揚陸掩護であつた。當時敵艦隊の相當勢力が未だ旅順に依存して居るので東郷艦隊の責務や重且大でありました。

×

是より先き斯る事あるを豫期して居た艦隊の一部は、既に安東縣以西沿岸の細密なる測量を終へ、花園口の西部鹽大澳が大軍の揚陸地點として最適なるを調査して有りましたから、大本營の命令を受くると同時に、東郷司令長官は改めて第七戰隊司令官細谷司令官に奥大將統率の第二軍將兵十二万餘の護衛及び上陸掩護を命じ、而して五月三日には旅順の殘敵を港内に押し込めて航路の安全を期すべく、多大の犠牲を拂つて彼の有名なる港口の閉塞を決行しました。細谷戰隊は受命直ちに根據地を拔錨、扶桑以下十餘隻の艦艇を率ゐて碇泊地鎭南浦に至れば、此處には六十有餘の御用船に分乘せる陸の勇士が、歡呼を以て我を迎へ、兩者万歲の響きは天にも達せん計りであつた。四日戰隊司令官は全軍航路の安全を確認して進發を令しました。そこで水雷艇隊敷設を承はり、軍艦は運送船船の左舷を並行、砲台を警戒しつつ觸艫相接し旌旗堂々海を壓して北進しました。明くれば端午の節句、五月五日の黎明、海陸軍約八十隻の艦船大集團が目的地附近に迫つた時分には、東郷艦隊の主力早くも此處にあり雨軍呼應裡に挨拶の交換を致しました。

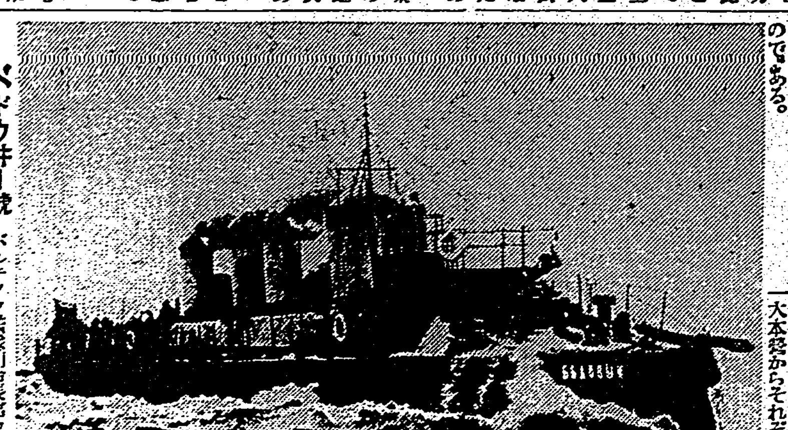
×

扨て待機中の海軍陸戰隊は陸軍部隊到着の直前、前面の陸地偵察に上陸して台山及び右方無名部落の敵を擊破し、附近一帶を占據すべき命を受け、指揮官大佐野元綱明は勇躍四箇大隊一千有餘の精銳が乘組んで居る最寄巡洋艦日本、香港の二隻を陸岸近く進め投錨した、瞬間間髮を容れず要塞外數隻の一隊は走つて其中間に入り、陸上の敵に對し物凄き砲撃を開始し陸上の敵の數十何れも我を遮ぎました。

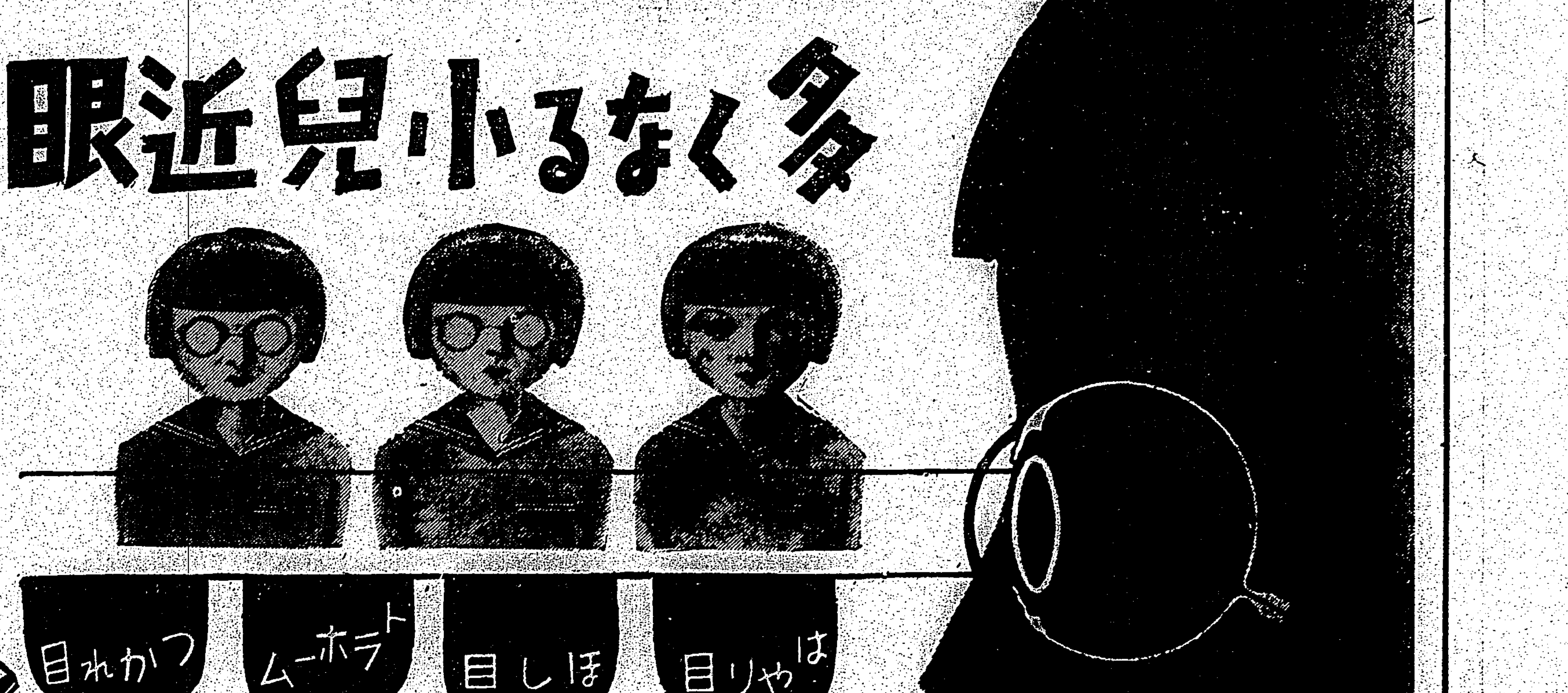
やがて午前六時、陸戰隊の乘艇は整々として前進豫定錨地に到達、隊長より『掛れ』の命令一下武裝を整へた兵達は数十隻の端艇に分乘して一齊に舷側を離れ、エンヤエンヤの掛聲勇ましく、陸岸指して進進し始め約半分程前進した時分、時恰も干潮に際會し敵前千米突の距離に於て、艇底はたと泥砂に膠着して航行不能となつて終つた、血氣の勇士何で躊躇があらう、銃を頭上に高く捧げて海中に躍り入る、水深漸く臍に達し泥土兩脚を沒し而も爽風烈しく進行頗る困難ではあるが十万に餘る大兵の揚陸掩護と言ふ責任觀から、陸戰隊の各小隊は何れも先を競ひ喊聲勇ましく、シブキを浴び乍らの水中前進は實に壯觀であつた。午前七時二十分第一大隊の將兵がトップを切り、陸岸にバラバラつと驅け上つて散開、ビショ濡れの戎衣其儘で何等利用する地物も無い砂濱を倒れては起き、起きては倒れ乍らも軍艦旗を中心にマッシグラに突進する様は悲壯の極みでありました。續て二中隊の第二小隊は附近の敵兵を蹴散らし眞先に台山を占據し、八時旭光眩ゆき日章旗を銃頭高く擦揚して萬歲の第一声を遼東の曠野に放つた。續いて殘餘の大隊も其左右に展開、敵軍を掃蕩して、陸戰隊指定の陣地を完全に占領目的を達成致しました。

×

此時全般の陣形は陸岸一帶の地を陸戰隊が固め、陸に近く碇泊中の運送船隊よりは二軍の將兵が全海軍の提供した、數百のボートとランチに乘り海を掩て上陸を開始し、其外側には直接護衛の任にある第三艦隊が頑張り沖合遙かには外海を警戒する主力部隊が嚴として控へ、絕對上陸の安全を保證する等、海軍も陸軍も一心同體と成つて此の歷史的大事業の完成に全力を傾注したればこそ、十數万人馬の揚陸を僅々一日餘りと言ふ記錄破りの時間で成功させ、分けて關谷大佐の指揮する靜岡歩兵第三十四聯隊が、其日の内に普蘭店を占據して旅順との連絡を遮斷し得たのも一に海陸兩軍が緊密なる連繫と援助の結果に外ならぬものと信じ、今に忘れられぬ一快事として今日の記念日に申述べる次第であります。



ベドウヰー號　バルチック艦隊司令長官ロゼストウエンスキーは負傷し遂に驅逐艦ベドウヰー號に移り遂に二十八日夕刻わが驅逐艦漣のために捕へられ全く降伏した（寫眞はベドウヰー號）



團体生活と小児眼病

◇はやり目は結膜炎と呼ばれます。やに目、のぼせ目とも言ふ眼病です。春から夏にかけて流行して、學生等に殊に多い病氣です。消毒水でよく洗眼してから眼科藥スマイルを點して下さい。

◇ほし目はかすみ目とも言はれる角膜炎です。黑眼にほしのやうな濁りが出來て、涙が出、眼が霞みます。放つて置くと危險ですから、消炎收斂殺菌作用の優れたスマイルを一日數回點眼！

◇トラホームは小學生には一割以上もあるといふ傳染力の強い眼病です。瞼の裏に赤いツブツブが出來て、眼の中がゴロゴロし熱つぽく感じます。一日數回消水で洗眼してスマイルを點眼！

◇ツカレ目は近眼やいろいろな眼病の原因になり、又神經衰弱を起します。學校から歸つた後、讀書や勉強の後では消炎收斂作用の優れたスマイルを點して、眼の疲れを休めて下さい。

輕視出來ぬ　**近視眼の統計**　十年間に一割二分增加

最近の統計によれば、小學生は十人に二人、中學生は十人に四人、大學生は十人に五人の近視眼者があります。しかも尚十年間に一二%の割合で近視眼者が續々增加しつつあります。その他結膜炎やトラホームの患者も隨分あります。眼をいたはつて下さい。

適應症	
結膜炎	白眼が充血して光線がまぶしく眼脂が出る眼病
トラホーム	瞼の裏に赤いブツブツが出來る傳染性が強い！
潰瘍性瞼緣炎	瞼が爛れて痛みたゞれる眼病でたゞれ目といはれる
眼充血	白眼が真赤に充血するもの
角膜炎	黑眼に星しが出來て眼がかすむ
角膜實質炎	黑眼の角膜炎で手當をしないと失明する！
涙膿症	目頭の涙囊が化膿して膿が出る
疲れ眼	眼の過勞から起り、近眼や神經衰弱の原因となる

スマイルの容器が理想的な理由◇◇

スマイルは蒸餾の新しい點眼藥ですから、容器には普通のガラスやゴムを使用せず、藥に侵されない硬質ガラスとグタペルカを使つてあります。從つて點眼する時に、眼瞼に觸れない限り（どんな眼でも眼に觸れると自然にゴミが眼に入ります）スマイルは決して濁つたりオリが出來たりせず、何時でも製造時そのままの效力の強い藥を點眼出來るようになつて居ります。その上出過ぎることなく、最後の一滴まで有效に使用出來ます。

藥價　廿五錢　四十五錢　有名藥店にあり

スマイル

總代理店　株式會社　玉置商店　東京・大阪

S-C-17

葉櫻の夕暮に（上）

楢崎勤

今年の春ほど陰鬱な日の續いたことはなかつた。曇つた日か、雨の日か、それでなければひどく風の吹く日だ。

もう櫻の花が殆ど散り盡して、八重櫻の色つぽい花がかたまつて咲いてゐる日のこと、上野に開かれてゐる國展と春陽會の展覽會に行かうと思ひ、行くのなら誰か連れがあればいいので、徳田さんの家へ電話を掛けて一穗君を誘つた。電話口に出て來た一穗君は

「昨夜ね、親爺さんが眼から血を出して、眞谷博士に來て貰つたりしたんですよ。脳溢血の前兆ぢやないかと心配したんですが、血壓を計つてもらつたら、百二十なので、かへつて血壓が低いくらゐなんです。眞谷さんの話では、眼底出血や鼻血は、血壓の前兆でもあるが、親爺さんのは、脳溢血ぢやないだらうといふことなんですがね。親爺さん、いまから眼醫者に行つて診てもらふんだなんていつてるんですよ」

といふのである。

私は驚いてしまつた。秋声先生の眼から血が出た、といふ これは大變なことだ。

「ぢや、兎に角伺つてみます。先生は動かさないことですね。もし脳溢血だつたらいけないから、絶對に安靜にしておくんですね」

私は電話を切ると森川町の先生のところへ見舞ひに出かけた。朝のうちの麗かな天氣が出掛ける頃には、またこの季節の癖のやうな嫌な風が出始めてゐた。

先生の家の門をくぐつて、一穗君に逢ふと、先生は原小路の眼科醫のところに出掛けられたといふことである。

「いいのかね。先生動いたりなんかして……」

「親爺さん。いひ出したらいふことをきかないんで……」

私は、先生が眼科醫の診察を受けて歸られる間待つてゐた。話はこの頃の小說の傾向について自然おちて行つた。私は、ある新聞の小說時評に、かういふ意味のことを書いたといふことを一穗君に話した。

△

―支那事變を契機として、北支や上海方面の戰線へ出掛けた作家達の戰線記錄が、相次いで發表された前後は、一しきり報告文學といふことが論議されたが、この頃はその報告文學といふ言葉に餘り接しなくなつた。報告文學を提唱する一つの理由は、題材の新開拓といふことにもあつたのであらう。そして、大膽に概念ないひ方をすれば、その報告文學も「調べた小說」の範疇に屬すのであらう。調べた小說といへば、その第一義は題材であり、材料のもつ價値である。

處が、この頃長篇小說が相次いで發表されるが、その長篇小說の材料は調べたもので脊骨をなしてゐる。作家の調べることへの取組み、また並々ならぬ努力に對しては十分に敬意を表さなければならぬ。題材のマンネリズム、題材の貧困を云々されてゐる時に、さういふ方面に視野を向けることは意義深いことであるが、その調べ方が、ただ調べたといふことに終始し、藝術の羅列であつて、深く[illegible]されずに、その儘放り出されてゐる憾みが多い。つまり、ぬきさしならぬ人生の眞實の姿としての、「小說」といふものが忘却されてゐることである。さういふ時に、人生の斷面を、月並ないひ方だが、しつかり把握した珠玉の如き作品がしみじみ讀みたくなる。

△

さういふ類の短篇小說がこの頃は尠ない。何故かしら、永井荷風氏の「女中のはなし」とか、正宗白鳥氏の「おとづれ」などの近作を讀んで、「短篇小說への郷愁」といふやうなものをかんじた。短篇小說にも複雜な人生は十分に盛り上げられる。ぬきさしならぬ人生の眞實の姿は、調べるといふことのみの努力ではなくて、作者の眞實の眼へ突きとほる眼でなければならぬ。

考へてみると、この頃の小說には作者の題材に對する興味のみが强く働きかけてゐて、それを表現する手段が、既るラフである。近來の小說家の小說は技巧がすぐれてゐるとか、といふやうなことを私は聞くが、一向にさう思はない。藝術家の魂をもつてゐる作家がすくないやうな氣がする。藝術だけが小說の重要な位置を占めるとなると、これは容易ならぬことだと思ふ。私は、アプトン・シンクレアのやうな、大きな社會機構に眞正面から打つかつて、その機構を暴露したり、その機構を縱の面や横の面から解剖した作品には興味がもてないのである。

△

もちろん、アプトン・シンクレアの小說が小說でないといふやうなことは決していはない。しかし、小說といふものが、シンクレアのやうな大きな社會機構を暴露しなければならないものであるといふやうな考へ方をしてゐるものもないとは限らず、現在のわが國の文藝界にも、さういふ一つの傾向が見られないことも否定出來なくはない。私は別に大きな社會機構を描くことに對してかれこれといふのではなく、大きな社會機構を、ただ大きな社會機構として、そのまま放り出して、これが大小說だといふことについて異議があるのである。デッサンの取れない畫で、何百號かの尨大な畫を描くことの無暴と大膽さを哄ふのである、哄ふことは不遜なことであらうか。

佛詩人の筆蹟　ジャン・コクトオ

胡弓の詩

高橋比呂美

激しい舞踊を欲つて見るが
夏の夜はただ焦立たしくて
華麗な居室に
細々と哀しみの繰言ばかりを訴へた
ああ　けれど私は見た
眞紅の燭臺の火影を浴びて
嗄しく窓を擲けた處女が
ふと耳傾けて
眼頭の霧を押へたのを
そして亦　夜目にも青い稻の葉を越え
遙か彼方　竹藪に圍まれた庵で
老人はその指を見詰め
私の歌を胸の奧深く秘び込んでゐるのを……

＝文藝の流れ＝

アイルランド文學の異色

アイルランドのコークはレノックス・ロビンソン、その他のマンスターの劇作家たちがコークの押入れから骸骨を引出しそれらの骸をかちかち鳴らして以來彼是二十年ばかしアングロ・アイリッシュ文學にリアリズムの傳統を持つて來たのである。ショーン・オフエリアンは生れと育ちと文學的傳統においてコークである。彼は都會を、田舍を南方をうろついた、その後ボストン、ロンドンに居住し今はウイックロー州のダブリン郊外に住んで、彼の生れた都會について書いてゐる。コークのリアリスティックな傳統に忠實な彼は「眞夏の夜の狂迷」で國內戰を理想化さなかつた、併し彼はその時代の殘忍な感情を示した。彼の最初の小說「素朴なる人々の巢」の終りと彼の第二の小說「たつた一羽の鳥」の全部は舞台をコークに採つてゐる。

彼の新しい小說「銅貨の財布」といふ短篇集のなかのアイルランドは彼の前の作のアイルランドよりはもつと靜かなアイルランドである。

嘗てジョージ・ムーアがアングロ・アイリッシュ文學の界標となつた短篇集を書いた時彼は自分のモデルにツルゲネーフへ歸つて行つた、オフエリアンの本のなかのストーリイは我々にツルゲネーフとムーアの二人を思ひ出させる、これらのストーリイにはユーモアがある、彼はスタイルにひどく凝るといはれてゐるが、以前よりは平明に書いてゐる、とにかくこれは最近アイルランドから生み出された最も見事な短篇集と目される。

キップリングを記念して

アスロン伯はルドヤード・キップリング記念委員會の委員長であるが、この記念委員會は英語を話す世界の學生のための旅行親善の基金を募集し、ウインザーのイムピリアル・サーヴイス・コレヂに記念圖書館を設け、ロンドンに銅像を建設するのを目的としてゐる。彼はニコラス・マレイ・バトラー博士にアメリカの記念委員會の委員長たらんことを乞うた、キップリングの天才は英語を話すすべての人々の共通の遺產であるとみてゐる。

新綠の山旅

高野末雄

春風駘蕩として春日遲々たり、そぞろにのびやかな山旅の誘惑を感じるのは、新綠の五月である。六箇月に亙る長い風雪の桎梏から逃れて、山々は始めて陽春の暖い太陽にいきづき、草木はことごとく青葉を纏つて、青春の喜悅に醉つてゐる。五月ともなれば、春光に頭髮をふるふ所謂春雪消も、殘りやすつかり落ちついて、冬の名殘を留めた溪谷にも日増しに春の色彩が濃くなつて行く。

……　……

深山の春のシムボルは何んと云つても落松の新綠だ。黑褐色の深林が一時にパッと綠青の粉をふりかけた様な清新の綠は、蘇るのだから、その美しさは又格別である。試みに一度、ネオンの狂姿から逃れて、足を山徑に踏み入れて見給へ。山靈の靈氣森林には郭公が啼き、雪消えの後の森林帶にはイハウチハが我が世の春を謳つてゐる。のどかな溪流の川岸に淡紅色のクリンサウが咲き亂れてゐるのも旋國の春なればこそであらう。仰げば春霞の中に浮ぶ夢の様な遠景の雪山―要へは古いが、一個の日本畫と云ふのはこれであらう。

夏は乾がひどくて到底歩けさうもない中綠山脈（二千五、六百米前後の山）でも、殘雪が豐富でこの頃は雪に蔽はれてゐるのだからコースの選定は自由自在、雪も可成しまつて來てゐるので、四月の樣に深雪に惱むことも殆ない。その上日が長くつて暖いと來てゐるから猛氣な山旅は五月に限ると云はれるのも尤な話である。

……　……

愉しいくら五月だといつても北向きの谷あひや森林帶の窪地では雪が柔かくつて股のつけ根迄潜ることもあるのだから、高い山を目ざすなら愉快の一つは是非携帶品の中に加へ度い。又冬が去つたと云つても吹雪は六月の初めにだつて襲來する。夏山なみの用意では五月の山で凍死した等の不祥事を引起さぬとも限らないから、御注意が肝要である。

かうした危險と勞力を要する高い山ではなくても五月の山は實にいい。所謂低山趣味といふものは五月の山にぴつたりする。

どこでもいい、土の香を踏つて新鮮な綠衣の山膚に接するだけで山愛人の心は滿ち足りる。暖い太陽の輝く高原へ、若草萌える懐しの綠路へ、心の向く儘に杖をふつて大地を濶歩しよう。

……　……

キャンプの樂しさもいよ〳〵これからだ。溪流のかたへにでも天幕地を定めれば夕食の膳にヤマメをのぼせ、野趣に富んだタラの芽の味噌あへに舌鼓を打つことが出來る。焚火の光がキラ〳〵とキャンプにさし込んで來ると新綠の森は小鳥達の美しいアンサンブルだ。彼女達の囀き声に和して五月の歌でも唄つて見給へ、心は自ら明朗溌溂となること請合である。

最近は、ハイキングが盛んになつて、若い人達が方々の低山を跋渉するが、これは誠にいい傾向で特に都會地の人々にすすめたいことである。健康の爲ばかりでなく精神もゆつたりとして、日頃の神經衰弱的傾向もすつかり解消すること請合である。

相撲昔話（二）

深川八幡の相撲　三田村鳶魚

常設館になつては、雨降りで休場することがなくなつて、十日といへばチャント十日で打揚げる、それが晴天十日といふ時分には、天氣都合で打揚の豫定が出來ない、十日の興行に一箇月を費した例もある、從つて今日のやうに晴雨に拘らず、興行を續けてムダな日子を費さない、だが取組を觸れると見物が喰る、無性に見たがる勝負それが明日晴天ならば見られるが雨が降つたら延びる、さうした時に天氣がナマケ出すと、幾日先になるのか知れない、まして既に降り出して入れ掛けにでもならうものなら、見物は足摺りして口惜しがつた、その心持は今日の見物には考へられないかも知れぬ、大體見たい勝負のために天氣を心配する、それも一種の情味であり、面白味であるまいか、是が常設館のために全く排除された、しかし雨天休場にも勸進元は雜用を出さなければならない、十日の興行に十五日、廿日乃至卅日の雜用を出させられては相撲協會がやり切れない、常設館は此雜用倒れから、相撲協會を解放してくれた、是等が合理化とやら申すのでせう

×

その常設館も場所が一定してゐないと出來ますまい、それが幸に天保以來一定してをりました、歌舞伎の方は檜舞台が、中村、市村、守田の三座、芝居三丁町と決つてをりますので、都合がよろしい、相撲も其手を行かうとするのに、甚だ勝手がわるかつたのです。勸進相撲と申して有料の相撲興行は慶安元年二月以來、數度の禁令で嚴しく差止められてをりました、それ故神社佛閣への寄附を除いて二十四年間相撲興行は中絶いたしましたが、漸く貞享元年正月、深川八幡で勸進相撲、即ち有料興行が許され、其時に條件として營業的相撲團體の設立、力士の統制方を命ぜられました、是から年寄が力士統制に當り部屋々々の組織といふ段取りに成行きました、久々で相撲の有料興行が許可されたその場所が何故深川八幡であつたであらうか、五代將軍吉宗は甚と本所の繁榮を望まれ、元祿六年に新大橋を架し、同十一年には大渡しといつて船渡しであつたのを、特に永代橋を掛へ、洲崎の埋立ても元祿の初から着手し、十四年には其業を終り、同所の弁天に別當吉祥寺を附けられ、淺草にあつた三十三間堂をも引移されたのは、亡き父家光將軍が富岡八幡を造營した寬永の由緒を偲び、その遺志を繼ぎ、殺りがあつて、交通の便その他いろいろと計畫されたらしい、その先頭に久しく絶えた勸進興行を此昔懐しい深川八幡に選んで許したものと思はれる

×

その後も深川八幡で相撲の興行はあつたが、本場所といふのが決つてをらず、興行の季節も定らず、隨時處々で興行した、久しい間寄附興行のみ續けた關係もあり寺社の祭禮法要に年中行事になつてゐる相撲會もあるために、相撲興行は神社佛閣の境內地に限る慣例を成してゐた、それにしても場所を一定してをらない、貞享に勸進相撲が再興して百二十餘年後の文政度の記錄にも、春秋の興行晴天十日、場所不定とあつて芝神明、御藏前八幡、兩國回向院、茅場町藥師の四ヶ所を指し、その中の一ヶ所で開催すると見え、此四ヶ所は本場所といふべき位置にあるが、本場所といひもせず、又其中のドレと決まつてもゐない、其上に「此外折々花角力、所不定」花角力は勿論場所の一定すべき筈もない、深川八幡、西久保八幡、神田明神その他にあつたらうが、此三ヶ所に花角力が多く開催されたと見える、だがその文政には相撲興行の場所として既る有力であつた深川八幡も、未だ位に立てなくなり、今は客位に就かなければならなくなつたらしい、深川八幡の相撲は大方衰勢の頃までで、明和安永には段々忘れて來たやうだ、是は相撲の口番人が凌つて來た爲でもあらう

青鐵刀

石の上に五年

▲大衆文學者のところで一番文學志望青年の集つてゐるのは長谷川伸と佐々木邦のところであらう

▲ところで長谷川伸の門下生たち、二三人集るといつも、講談社の採点幕がいかに辛いかといふ愚痴話が出る、持ち込んでも持ち込んでも採用されないと いふのだ

▲すると或る時その席に居合せた長谷川伸は「君たちは二作か三作か持ち込んで返されたからといつてクサルといふ手はないよ、竹田敏彦君なんか今こそ流行兒として我世の春をうたつてゐるけれど、かつて新國劇の座付作者をしてゐた時なんか、澤正在世中五年間といふもの、書いても書いても、ただの一本も上演されなかつたんだからね、それでクサラないでネバつてゐた辛抱強さが、つひに實を結んだんだよ」

體の芯へ効く和漢藥

CHUJOTO

中將湯

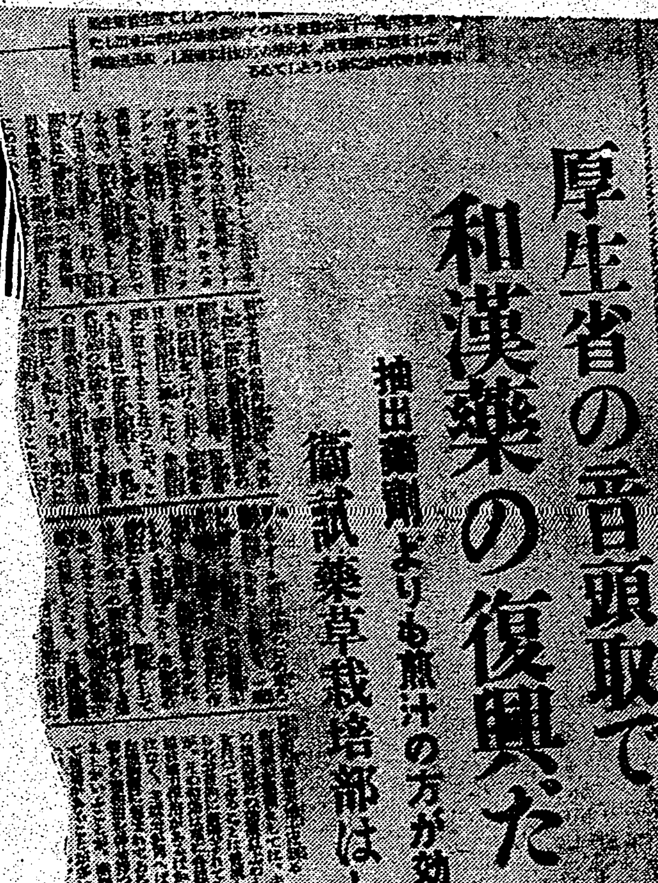
▽中將湯の振出しをつくると溶解されて居る貴重な藥効成分がコロイド狀態になつてスーッと體に吸收されるのです。

＝主効＝

逆上　頭痛　めまひ　足腰冷え　月經不順　下腹疼痛　ヒステリー　神經衰弱　子宮病　こしけ　血の道　產前產後

（價）¥.55　¥1.00　¥2.00　¥3.00　¥5.00　¥10.00

發賣元　津村順天堂　東京・大阪



右に掲げてある新聞記事は、既に御覽のことと思ひますが、和漢藥の効果を認識された、その新聞紙の記事であります。盲目的な時代錯誤の西洋崇拜熱に禍ひされて、一時顧みられなかつた和漢藥が再檢討をされて復興して來たことは誠に保健上は勿論、國家經濟の立場からも、實に喜ばしいことであります。道理は何時の世でも不朽で、良いものは良いです。藥は見榮や、便利のために服むのではない、芯から病氣を治すため最も良く効く藥として服んでもらひたいのであります。

15—5A

和漢藥の特長は副作用がなく病原療法が行はれること

婦人病の場合―次の記事を御一讀下さい

たつた一本のマッチの火のあやまりから恐ろしい火災が起ります。最初に氣がつけば、あはてず、靜かに消し止められますが、火勢が强くなつてからでは、もう、簡單にはおさまりません。これと同じことが婦人病の場合に考へられます。

初期の治療は容易です。豫防は更に結構です。「こしけ」が下りるやうになつては、病勢は相當に進んで居ります。然し、「こしけ」そのものを病氣と考へる人がありますが、これは子宮が病毒に犯されて排泄する汚物であつて、火災の場合の煙です。煙のみに氣をとられて、火元の子宮の疾患を取り除かなくては、一時は押へられても、又後から、すぐ再發して根は絶へません。「こしけ」の根元である子宮器官の病氣そのものを排除して、これを文字通りにすれば、キレイサッパリとするのが當然であります―これが病原療法であります。

婦人病で手を焼いて居られる方は、この病原療法に着目して下さい。月經の不順な人、產後苦しむ人、顏色のあをぐろき人、「こしけ」の人が、中將湯を召上ると、血行が順ひ、月經が順調になり、產後の苦しみも除かれ、「こしけ」も除かれ、顏色が目に見えて麗れて參ります。これは―高貴和漢藥數種を專門學者の研究と多年の實驗を經て藥理的に綜合し、近代的科學操作によつて精製された病原療法藥で、血行―新陳代謝―ホルモン分泌―細胞の活動力―これらを整へ、作用を明瞭にして、體の芯に抗病力が力强くはたらきかけるからです。中將湯の名は知つて居ても、まだ服んだ事のない方は一度その眞價を御試驗下さいませ。

中將湯の振出しといふ形式は、外見は舊式のやうでありますが、高貴藥物のもつ生命素を完全に保つために最も良い方法であります。むやみ新形式によつて錠劑や粉劑につくると本來の効力は何分の一に減ります。中將湯は舊式のやうで一番新式の効力藥であります。

お化粧崩れの心配がない！

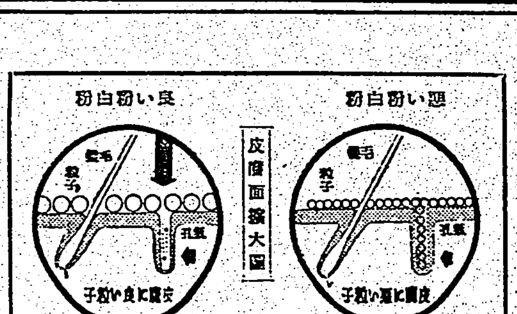
初夏はお化粧が崩れ易い！

初夏は皮下脂肪の分泌が劇しく、その上外出の機會も多くなりますから粗惡な粉白粉でのお化粧ですと、たちまち汗、脂肪に醜く崩れてしまひます。

ツキ・保ちが驚く程良い！

ウテナ粉白粉は日本人の肌にピッタリ適つた粒子を持つてゐますから決して肌を荒さず、而も新工夫の粒子でツキが素晴しく清楚なお化粧が汗や脂肪にも崩れず、一日中美しさを保ちます。

正價　六十錢・三十五錢



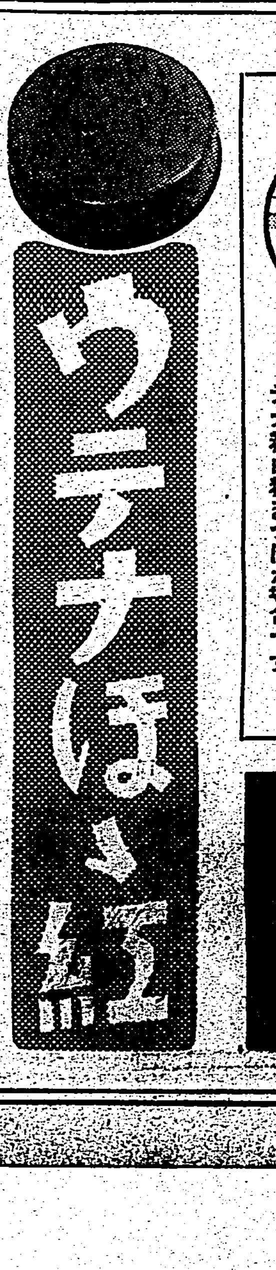
粉白粉の粒子は細か過ぎてもいけません

右の圖を御覽下されば分ります様に粒子が必要以上に細か過ぎますと大切な毛穴や氣孔を密閉して皮膚の呼吸を困難にし、恐ろしい肌アレの原因を造ります

左の圖はお肌に最も理想的なウテナ粉白粉をつけた場合です！

ウテナ粉白粉

新工夫の粒子で
汗や脂肪にも崩れぬ……



新發賣の……

素晴しいほゝ紅をお試し下さい

新發賣ウテナほゝ紅は從來の品に較べて非常にノビ・ツキが良くお化粧の美しさを一際引立てる鮮麗な明朗色です。

★オレンヂ・ダーク・ライト・マンダリン

正價　四十五錢

13.5—4.1